

山梨県在留外国人アンケート調査

調査結果報告書

令和2年2月
山梨県

目次

I	調査概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の項目	1
3.	調査の方法	1
4.	回収状況	1
5.	報告書を読む際の注意点	1
II	調査結果の概要	3
1.	基本情報について	3
2.	日本語について	3
3.	仕事について	4
4.	医療について	4
5.	学校に入るまでの子育てについて	5
6.	学校の教育について	5
7.	暮らしについて	6
8.	行政（役所・役場）サービスについて	7
9.	山梨県について	7
10.	困っていることについて	7
III	各設問別結果	9
1.	基本情報について	9
①	性別	9
②	年齢	10
③	国籍	11
④	在留資格	12
⑤	住んでいる市町村	13
⑥	日本に住んでいる期間	14
⑦	今後、日本に住む予定の期間	15
⑧	一緒に住んでいる人	16
2.	日本語について	17
①	日本語能力の状況	17
②	日本語の学習状況	20
③	日本語の学習方法	21
④	日本語を学習していない理由	22
⑤	日本語教室・日本語学校での学習意向	23
⑥	行きたい日本語教室・日本語学校	24
⑦	日本語教室・日本語学校があると良い時間帯	25
⑧	日本語教室・日本語学校があると良い場所	26
⑨	有料での日本語教室・日本語学校での学習意向	27
3.	仕事について	28
①	就労状況	28
②	雇用形態	29
③	今の仕事を見つけた方法	30
④	通勤方法	31
⑤	働いていて困っていること	32
⑥	仕事を決める時に大事にすること	33
⑦	仕事を決める時に困ったこと、困っていること	34

4. 医療について.....	35
①病院を受診する時に困っていること.....	35
②単独での通院の可否.....	36
③病院と一緒に行く人.....	37
④外国人が病院に一人で行けるようになるために必要だと思うこと.....	38
5. 学校に入るまでの子育てについて.....	39
①同居の未就学児の有無.....	39
②子どもが話す言語.....	41
③子どもの預け先.....	42
④子育てで困ったこと、困っていること.....	43
6. 学校の教育について.....	44
①同居の小学生・中学生の有無.....	44
②子どもが行っている学校.....	46
③学校や教育で困ったこと、困っていること.....	47
④日本の学校にお願いしたいこと、やってほしいこと.....	48
7. 暮らしについて.....	49
①住んでいる家.....	49
②家を探す時に困ったこと.....	50
③利用したい時に利用できる車・バイクの有無.....	51
④遠くへ移動する時の交通手段.....	52
⑤居住地域における母国の人が集まる団体やコミュニティの有無.....	53
⑥母国の人が集まる団体やコミュニティへの参加状況.....	54
⑦日本の団体やコミュニティへの参加状況.....	55
⑧地域活動への参加状況.....	56
⑨今後の地域活動への参加意向.....	57
⑩参加したい理由.....	58
⑪困ったことがあった時に相談する相手.....	59
⑫近所の人とのトラブルの有無.....	60
⑬トラブルの内容.....	61
⑭生活に関わる情報の入手方法.....	62
8. 行政（役所・役場）サービスについて.....	63
①行政サービスに関わる情報の入手方法.....	63
②行政の取り組みで、不便に感じていること、直してほしいこと.....	64
9. 山梨県について.....	65
①山梨県に最初に来た理由、選んだ理由（きっかけ）.....	65
②今後の山梨県での居留意向.....	66
③住み続けたい理由.....	67
④住み続けたくない理由.....	68
⑤山梨県に住んで不便に思うこと、直してほしいこと.....	69
10. 困っていることについて.....	70
①生活の中で特に困っていること.....	70
②困っていることについて、具体的に何に困っているか、解決するために行政に求めること.....	71

IV 調査票..... 73

I 調査概要

I 調査概要

1. 調査の目的

山梨県の在留外国人数は1万6千人を超え、年々増加しています。

本調査は、現在本県に居住している外国人の生活実態やニーズを把握し、外国人が働きやすく、暮らしやすい県づくりに向けた検討の参考とするため実施しました。

2. 調査の項目

1. 基本情報について
2. 日本語について
3. 仕事について
4. 医療について
5. 学校に入るまでの子育てについて
6. 学校の教育について
7. 暮らしについて
8. 行政（役所・役場）サービスについて
9. 山梨県について
10. 困っていることについて

3. 調査の方法

対象者：山梨県内の中国、ブラジル、フィリピン、韓国、ベトナム、タイ、ペルー国籍を有する
18歳以上（平成31年4月1日現在）の在留外国人 1,974人

＊市町村ごとの調査対象人数に応じ、住民基本台帳より外国籍の県民を無作為抽出

調査方法：郵送配布・郵送回収

調査期間：令和元年10月18日～令和元年12月10日

4. 回収状況

対象数	有効回収数	有効回収率
1,905人（未達69件）	658票	34.5%

5. 報告書を読む際の注意点

- 回答は、各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示しています。
- 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。このため、百分率の合計が100%にならないことがあります。
- 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- 選択肢の文章が長い場合、グラフ、コメントでは省略して表記していることがあります。
- サンプル数が20以下のものは、標本誤差が大きいため、分析結果はコメントしていません。
- 3つまで等、複数回答の中でも回答数を制限している間については、指定した回答数を超えて記入されている票が多く見られたため、回答数の制限をなくして集計しています。

II 調査結果の概要

II 調査結果の概要

1. 基本情報について

①性別

「女性」が約6割を占める。

②年齢

「30～39歳」が25.5%と最も多く、『30～59歳』が約7割を占める。

③国籍

「中国」が26.6%と最も多く、「フィリピン」、「ブラジル」が続く。

④在留資格

「永住者」が約半数を占め、最も多い。

⑤住んでいる市町村

「甲府市」が約3人に1人となっている。

⑥日本に住んでいる期間

「20年以上」が38.1%と最も多く、『10年以上』が6割以上を占める。

⑦今後、日本に住む予定の期間

「永住したい」が約半数を占め、最も多い。

⑧一緒に住んでいる人

「配偶者（夫・妻）」が63.7%と最も多く、「子ども」が続く。

2. 日本語について

①日本語能力の状況

聞くことと話すことは「日常会話はできる」が約半数、読むことは「簡単な漢字が読める」が、書くことは「漢字を使った文章が書ける」がそれぞれ3割台を占める。

②日本語の学習状況

「していない」が約7割を占める。

③日本語の学習方法

「テレビ・ラジオ・通信教育」が約4割を占め、最も多い。

④日本語を学習していない理由

「勉強する時間がないから」が3割以上を占め、最も多い。

⑤日本語教室・日本語学校での学習意向

「はい」と「いいえ」がほぼ同率。

⑥行きたい日本語教室・日本語学校

「日常で使える日本語を学べる教室」が48.4%と最も多く、「仕事に使える言葉やビジネスマナーを学べる教室」が続く。

⑦日本語教室・日本語学校があると良い時間帯

「休みの日に利用できる教室」が65.2%と最も多く、「インターネットなど、自宅で利用できる教室」が続く。

⑧日本語教室・日本語学校があると良い場所

「歩き・自転車で通える場所」が58.7%と最も多く、「車やバイクで通える場所」が続く。

⑨有料での日本語教室・日本語学校での学習意向

「はい」が約半数を占める。

3. 仕事について

①就労状況

「はい」が約8割を占める。

②雇用形態

「非正規社員」が半数以上を占め、最も多い。

③今の仕事を見つけた方法

「家族や友達・知り合いに紹介してもらった」が4割以上を占め、最も多い。

④通勤方法

「車やバイク」が約6割を占め、最も多い。

⑤働いていて困っていること

働いていて困っていることは、「賃金が安い」が約4人に1人。

⑥仕事を決める時に大事にすること

「賃金・賞与」が約6割を占め、最も多い。

⑦仕事を決める時に困ったこと、困っていること

仕事を決める時に困ったこと、困っていることは、「自分に合う仕事が見つからない」が14.9%、僅差で「外国人であることを理由に就職を断られる」が続く。

4. 医療について

①病院を受診する時に困っていること

病院を受診する時に困っていることは、「病気や症状について、日本語でうまく伝えられない」が3割近くを占める。

②単独での通院の可否

「はい」が約8割を占める。

③病院と一緒に行く人

「配偶者（夫・妻）」が約4割を占め、最も多い。

④外国人が病院に一人で行けるようになるために必要だと思うこと

「医者や看護師などにやさしい日本語で話してもらうこと」が2割以上を占め、最も多い。

5. 学校に入るまでの子育てについて

①同居の未就学児の有無

「いない」が約8割を占める。

②子どもが話す言語

「日本語とあなたの母国語両方」が約半数を占め、最も多い。

③子どもの預け先

「日本人の子どもが多い保育所」が約半数を占め、最も多い。

④子育てで困ったこと、困っていること

子育てで困ったこと、困っていることは、「子育てにかかるお金が高い」が約2割を占める。

6. 学校の教育について

①同居の小学生・中学生の有無

「いない」が約6割を占める。

②子どもが行っている学校

「日本の公立の小中学校」が約9割を占め、最も多い。

③学校や教育で困ったこと、困っていること

学校や教育で困ったこと、困っていることは、「教育にかかるお金が高い」が約2割を占める。

④日本の学校にお願いしたいこと、やってほしいこと

日本の学校にお願いしたいこと、やってほしいことは、「大切な連絡は母国語かやさしい日本語にするなど、わかりやすくしてほしい」が3人に1人以上。

7. 暮らしについて

①住んでいる家

「自分で買った家」が36.3%と最も多く、「民間の賃貸住宅」が続く。

②家を探す時に困ったこと

家を探す時に困ったことは、「保証人がいなかった」が14.3%、僅差で「家賃が高かった」が13.2%

③利用したい時に利用できる車・バイクの有無

「はい」が約7割を占める。

④遠くへ移動する時の交通手段

「公共交通機関（電車やバス）を利用する」が約4割を占め、最も多い。

⑤居住地域における母国の人が集まる団体やコミュニティの有無

「ない」が40.0%と最も多く、「わからない」が続く。

⑥母国の人が集まる団体やコミュニティへの参加状況

「参加している」が約半数を占める。

⑦日本の団体やコミュニティへの参加状況

「参加していない」が約8割を占める。

⑧地域活動への参加状況

「いいえ」が4割以上を占め、最も多い。

⑨今後の地域活動への参加意向

「はい」が約半数を占める。

⑩参加したい理由

「日本の文化や習慣を学びたいから」が61.3%と最も多く、「地域の人と交流したいから」、「日本での生活を楽しまたいから」が続く。

⑪困ったことがあった時に相談する相手

「母国の友達・知り合い」が半数以上を占め、最も多い。

⑫近所の人とのトラブルの有無

「いいえ」が約9割を占める。

⑬トラブルの内容

「外国人であることを理由に差別された」が4割以上を占め、最も多い。

⑭生活に関わる情報の入手方法

「インターネット」が53.8%と最も多く、「日本人の友達・知り合い」が続く。

8. 行政（役所・役場）サービスについて

①行政サービスに関わる情報の入手方法

「行政（役所・役場）の窓口に行って直接聞く」が44.5%と最も多く、「友達・知り合いに聞く」が続く。

②行政の取り組みで、不便に感じていること、直してほしいこと

行政の取り組みで、不便に感じていること、直してほしいことは、「外国人向けに行っている行政サービスの情報が届かない」が4人に1人以上を占める。

9. 山梨県について

①山梨県に最初に来た理由、選んだ理由（きっかけ）

「家族・友達・知り合いが山梨県にいたから」が約半数を占め、最も多い。

②今後の山梨県での居留意向

「はい」が約9割を占める。

③住み続けたい理由

「住み心地が良いから」が約半数を占め、最も多い。

④住み続けたくない理由

「東京などの都会の方が良いから」が29.4%と最も多く、「仕事がないから」、「帰国したいから・帰国するから」が続く。

⑤山梨県に住んで不便に思うこと、直してほしいこと

山梨県に住んで不便に思うこと、直してほしいことは、「交通が不便」が多い。

10. 困っていることについて

①生活の中で特に困っていること

生活の中で特に困っていることは、「日本語能力」が約3人に1人、次いで「お金」が約4人に1人

②困っていることについて、具体的に何に困っているか、解決するために行政に求めること

具体的に困っていることに対する行政への要望は、「日本語の学習機会の提供」が多い。

III 各設問別結果

III 各設問別結果

1. 基本情報について

①性別

Q 1. 性別を教えてください。(単数回答)

* 性別は、「女性」が約6割を占める。

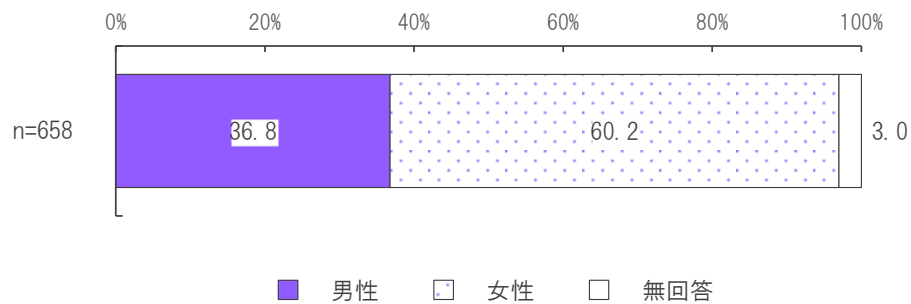
[分析]

性別は、「男性」が36.8%、「女性」が60.2%となっています。

[単純集計表]

調査数	男性	女性	無回答
658	242	396	20
100.0	36.8	60.2	3.0

[グラフ]



②年齢

Q2. 年齢を教えてください。(単数回答)

*年齢は、「30～39歳」が25.5%と最も多く、『30～59歳』が約7割を占める。

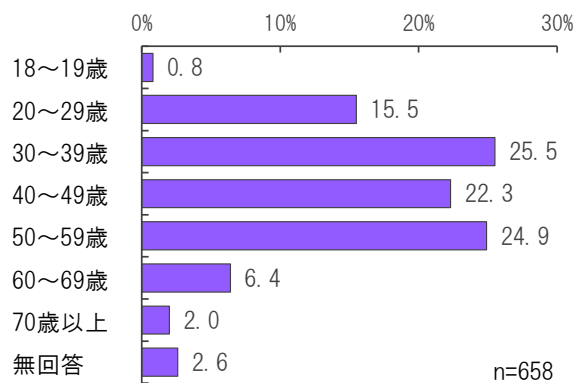
[分析]

年齢は、「30～39歳」が25.5%と最も多く、次いで「50～59歳」が24.9%、「40～49歳」が22.3%などとなっています。

[単純集計表]

調査数	18歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳以上	無回答
658	5	102	168	147	164	42	13	17
100.0	0.8	15.5	25.5	22.3	24.9	6.4	2.0	2.6

[グラフ]



③国籍

Q3. 国籍はどこですか。(単数回答)

*国籍は、「中国」が26.6%と最も多く、「フィリピン」、「ブラジル」が続く。

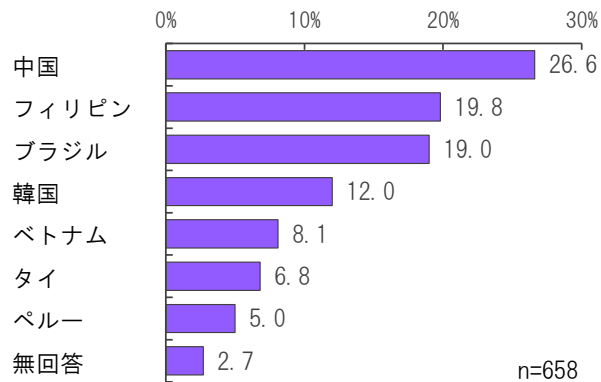
[分析]

国籍は、「中国」が26.6%と最も多く、次いで「フィリピン」が19.8%、「ブラジル」が19.0%などとなっています。

[単純集計表]

調査数	中国	ブラジル	フィリピン	韓国	ベトナム	タイ	ペルー	無回答
658	175	125	130	79	53	45	33	18
100.0	26.6	19.0	19.8	12.0	8.1	6.8	5.0	2.7

[グラフ]



④在留資格

Q 4. 在留資格は何ですか。(単数回答)

*在留資格は、「永住者」が約半数を占め、最も多い。

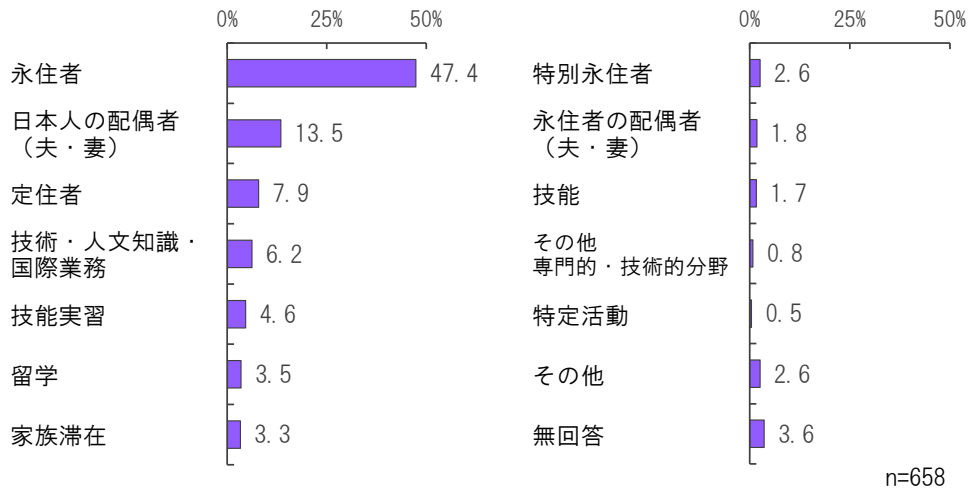
[分析]

在留資格は、「永住者」が47.4%と最も多く、次いで「日本人の配偶者（夫・妻）」が13.5%、「定住者」が7.9%などとなっています。

[単純集計表]

調査数	永住者	特別永住者	日本人の配偶者（夫・妻）	永住者の配偶者（夫・妻）	定住者	技術・人文知識・国際業務	技能	その他専門的・技術的分野	技能実習	留学	家族滞在	特定活動	その他	無回答
658	312	17	89	12	52	41	11	5	30	23	22	3	17	24
100.0	47.4	2.6	13.5	1.8	7.9	6.2	1.7	0.8	4.6	3.5	3.3	0.5	2.6	3.6

[グラフ]



※「その他」の内容は「経営・管理」、「教授」などがあります。

⑤住んでいる市町村

Q5. 住んでいる市町村はどこですか。(単数回答)

*住んでいる市町村は、「甲府市」が約3人に1人となっている。

[分析]

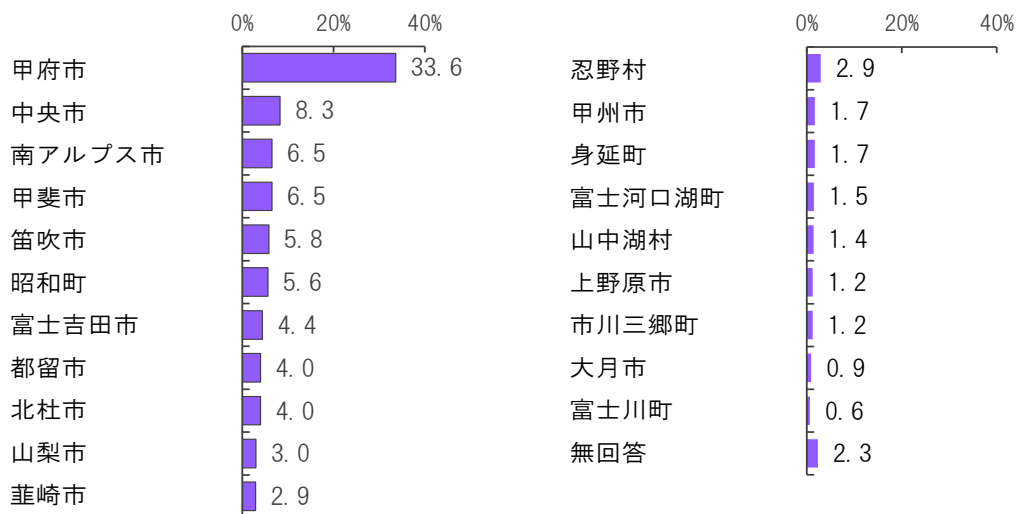
住んでいる市町村は、「甲府市」が33.6%と最も多く、次いで「中央市」が8.3%、「南アルプス市」、「甲斐市」がそれぞれ6.5%などとなっています。

[単純集計表]

調査数	甲府市	富士吉田市	都留市	山梨市	大月市	韮崎市	南アルプス市	北杜市	甲斐市	笛吹市	上野原市	甲州市	中央市	市川三郷町
658	221	29	26	20	6	19	43	26	43	38	8	11	55	8
100.0	33.6	4.4	4.0	3.0	0.9	2.9	6.5	4.0	6.5	5.8	1.2	1.7	8.3	1.2

	早川町	身延町	南部町	富士川町	昭和町	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	無回答
-	-	11	-	4	37	-	-	19	9	-	10	-	-	15
-	-	1.7	-	0.6	5.6	-	-	2.9	1.4	-	1.5	-	-	2.3

[グラフ] (回答のなかった市町村は省略)



n=658

⑥日本に住んでいる期間

Q6. どのくらい日本に住んでいますか。(単数回答)

*日本に住んでいる期間は、「20年以上」が38.1%と最も多く、『10年以上』が6割以上を占める。

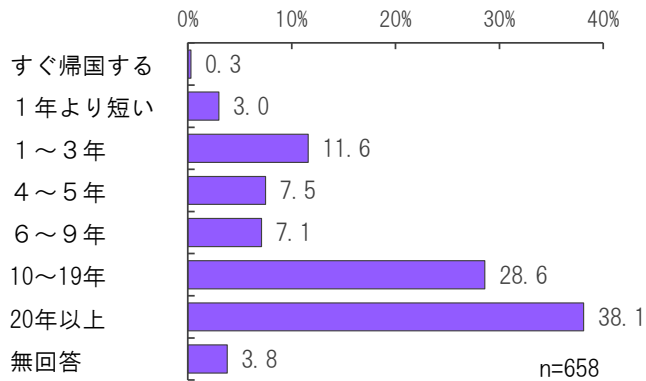
[分析]

日本に住んでいる期間は、「20年以上」が38.1%と最も多く、次いで「10～19年」が28.6%、「1～3年」が11.6%などとなっています。

[単純集計表]

調査数	すぐ帰国する	1年より短い	1～3年	4～5年	6～9年	10～19年	20年以上	無回答
658	2	20	76	49	47	188	251	25
100.0	0.3	3.0	11.6	7.5	7.1	28.6	38.1	3.8

[グラフ]



⑦今後、日本に住む予定の期間

Q7. 今後、どのくらい日本に住む予定ですか。(単数回答)

* 今後、日本に住む予定の期間は、「永住したい」が約半数を占め、最も多い。

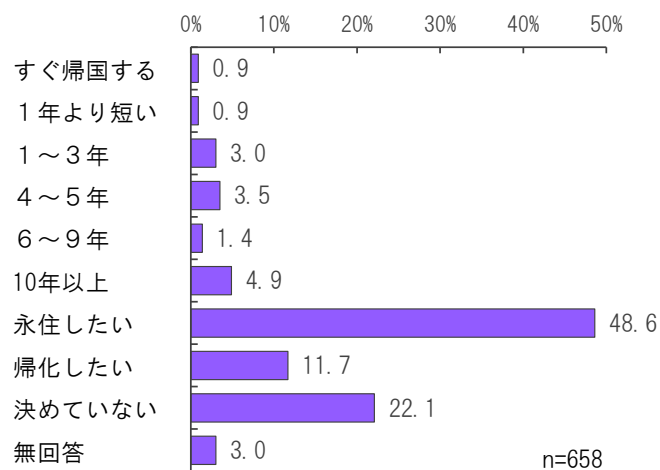
[分析]

今後、日本に住む予定の期間は、「永住したい」が48.6%と最も多く、次いで「決めていない」が22.1%、「帰化したい」が11.7%などとなっています。

[単純集計表]

調査数	すぐ帰国する	1年より短い	1～3年	4～5年	6～9年	10年以上	永住したい	帰化したい	決めていない	無回答
658	6	6	20	23	9	32	320	77	145	20
100.0	0.9	0.9	3.0	3.5	1.4	4.9	48.6	11.7	22.1	3.0

[グラフ]



⑧一緒に住んでいる人

Q8. 誰と一緒に住んでいますか。(複数回答)

*一緒に住んでいる人は、「配偶者(夫・妻)」が63.7%と最も多く、「子ども」が続く。

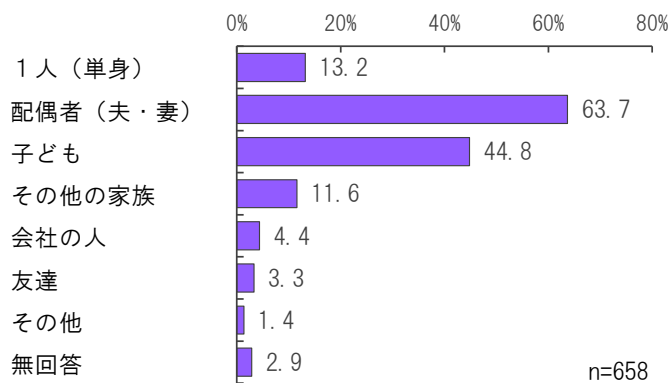
[分析]

一緒に住んでいる人は、「配偶者(夫・妻)」が63.7%と最も多く、次いで「子ども」が44.8%、「1人(単身)」が13.2%などとなっています。

[単純集計表]

調査数	1人(単身)	配偶者(夫・妻)	子ども	その他の家族	友達	会社の人	その他	無回答
658	87	419	295	76	22	29	9	19
100.0	13.2	63.7	44.8	11.6	3.3	4.4	1.4	2.9

[グラフ]



※「その他」の内容は「彼氏・彼女」などがあります。

2. 日本語について

①日本語能力の状況

Q9. 日本語はどれくらいできますか。(それぞれ単数回答)

*聞くことと話すことは「日常会話はできる」が約半数、読むことは「簡単な漢字が読める」が、書くことは「漢字を使った文章が書ける」がそれぞれ3割台を占める。

[分 析]

①聞くこと

- ◎聞くことは、「日常会話は聞き取れる」が 51.8%と最も多く、次いで「難しい日本語でも十分聞き取れる」が 30.1%、「あいさつや単語は聞き取れる」が 12.2%などとなっています。
- ◆国籍別では、《韓国》において「難しい日本語でも十分聞き取れる」が 58.2%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《技能実習》において「難しい日本語でも十分聞き取れる」が 0.0%となっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《友達》・《会社の人》において「難しい日本語でも十分聞き取れる」が 1割を下回って少なくなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「難しい日本語でも十分聞き取れる」が多くなる傾向があり、特に《5年以下》と《6年以上》では 10ポイント以上の差がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「難しい日本語でも十分聞き取れる」が 53.2%と多くなっています。

②話すこと

- ◎話すことは、「日常会話は話せる」が 52.3%と最も多く、次いで「難しい日本語でも十分話せる」が 26.0%、「あいさつや単語は話せる」が 15.4%などとなっています。
- ◆国籍別では、《韓国》において「難しい日本語でも十分話せる」が 51.9%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《技能実習》において「難しい日本語でも十分話せる」が 0.0%となっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《友達》・《会社の人》において「難しい日本語でも十分話せる」が 1割を下回って少なくなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「難しい日本語でも十分話せる」が多くなる傾向があり、特に《5年以下》と《6年以上》では 10ポイント以上の差がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「難しい日本語でも十分話せる」が 50.6%と多くなっています。

③読むこと

- ◎読むことは、「簡単な漢字が読める」が 32.5%と最も多く、次いで「新聞や雑誌を十分読める」が 28.0%、「ひらがなは読める」が 26.3%などとなっています。
- ◆年齢別では、年齢が高くなるほど「ほとんど読めない」が多くなる傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《中国》・《韓国》において「新聞や雑誌を十分読める」が半数を超えて多くなっています。
- ◆在留資格別では、《技術・人文知識・国際業務》・《留学》において「新聞や雑誌を十分読める」が 4割を超えて多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《友達》・《会社の人》において「新聞や雑誌を十分読める」が 1割を下回って少なくなっています。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「新聞や雑誌を十分読める」が 42.9%と多くなっています。

④書くこと

- ◎書くことは、「漢字を使った文章が書ける」が35.4%と最も多く、次いで「ひらがなを使った文章が書ける」が22.8%、「ひらがなの単語が書ける」が22.5%などとなっています。
- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「漢字を使った文章が書ける」が多く、年齢が高くなるほど「ほとんど書けない」が多くなる傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《中国》・《韓国》において「漢字を使った文章が書ける」が半数を超えて多くなっています。
- ◆在留資格別では、《技術・人文知識・国際業務》・《留学》において「漢字を使った文章が書ける」が半数を超えて多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《1人(単身)》・《その他の家族》・《友達》において「漢字を使った文章が書ける」が4割を超えて多くなっています。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「漢字を使った文章が書ける」が51.9%と多くなっています。

[単純集計表]

①聞くこと

調査数	取 難 れ る 日 本 語 で も 十 分 聞 き 取 れ る	日 常 会 話 は 聞 き 取 れ る	あ い さ つ や 単 語 は 聞 き 取 れ る	ほ と ん ど 聞 き 取 れ な い	無 回 答
658	198	341	80	19	20
100.0	30.1	51.8	12.2	2.9	3.0

②話すこと

調査数	取 難 し い 日 本 語 で も 十 分 話 せ る	日 常 会 話 は 話 せ る	あ い さ つ や 単 語 は 話 せ る	ほ と ん ど 話 せ な い	無 回 答
658	171	344	101	18	24
100.0	26.0	52.3	15.4	2.7	3.6

③読むこと

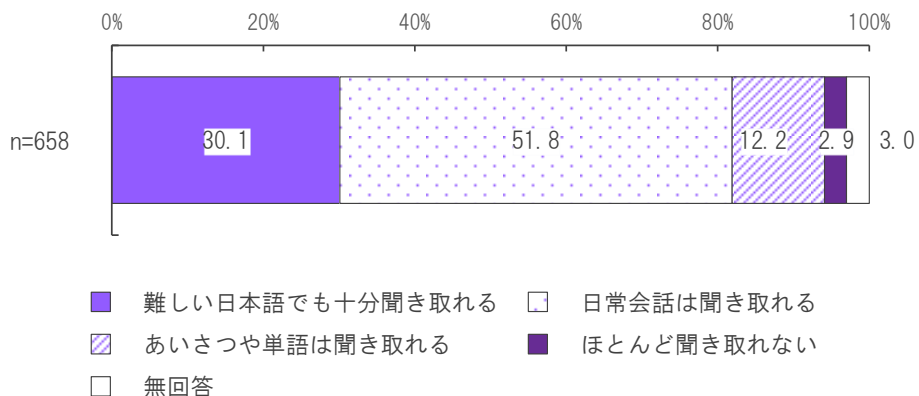
調査数	新 聞 や 雑 誌 を 十 分 読 め る	簡 単 な 漢 字 が 読 め る	ひ ら が な は 読 め る	ほ と ん ど 読 め な い	無 回 答
658	184	214	173	67	20
100.0	28.0	32.5	26.3	10.2	3.0

④書くこと

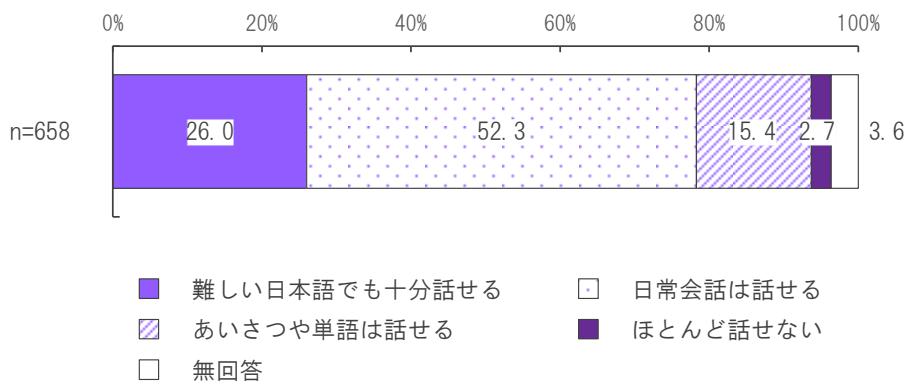
調査数	漢 字 を 使 っ た 文 章 が 書 け る	ひ ら が な を 使 っ た 文 章 が 書 ける	ひ ら が な の 単 語 が 書 ける	ほ と ん ど 書 け な い	無 回 答
658	233	150	148	107	20
100.0	35.4	22.8	22.5	16.3	3.0

[グラフ]

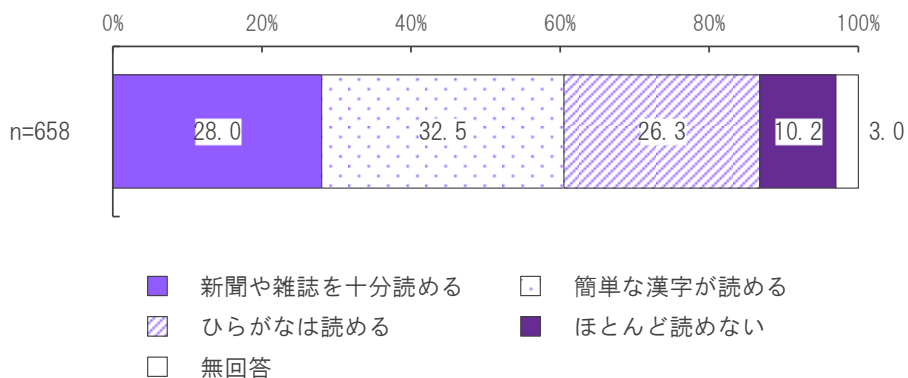
① 聞くこと



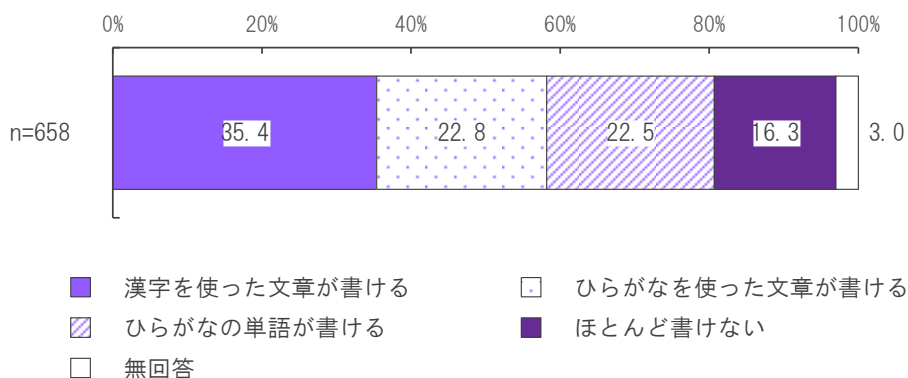
② 話すこと



③ 読むこと



④ 書くこと



②日本語の学習状況

Q10. 現在、日本語を勉強していますか。(単数回答)

*日本語の学習状況は、「していない」が約7割を占める。

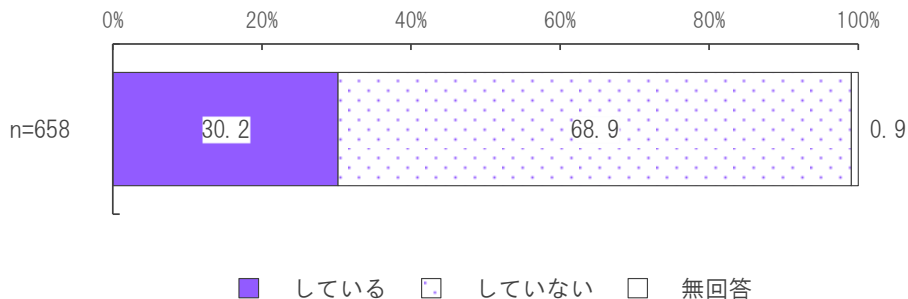
[分析]

- ◎日本語の学習状況は、「している」が30.2%、「していない」が68.9%となっています。
- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「している」が多い傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ベトナム》において「している」が73.6%と、他の国籍よりも4割以上多くなっています。
- ◆在留資格別では、「している」は《技能実習》・《留学》において7割以上で多く、《永住者》において2割以下と少なくなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《友達》・《会社の人》において「している」が6割を超えて多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「している」が少なくなる傾向がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《永住したい》・《帰化したい》において「している」が3割を下回り少なくなっています。

[単純集計表]

調査数	している	していない	無回答
658	199	453	6
100.0	30.2	68.9	0.9

[グラフ]



③日本語の学習方法

Q10で「している」と答えた人のみ

Q10-1. どのように勉強していますか。(複数回答)

＊日本語の学習方法は、「テレビ・ラジオ・通信教育」が約4割を占め、最も多い。

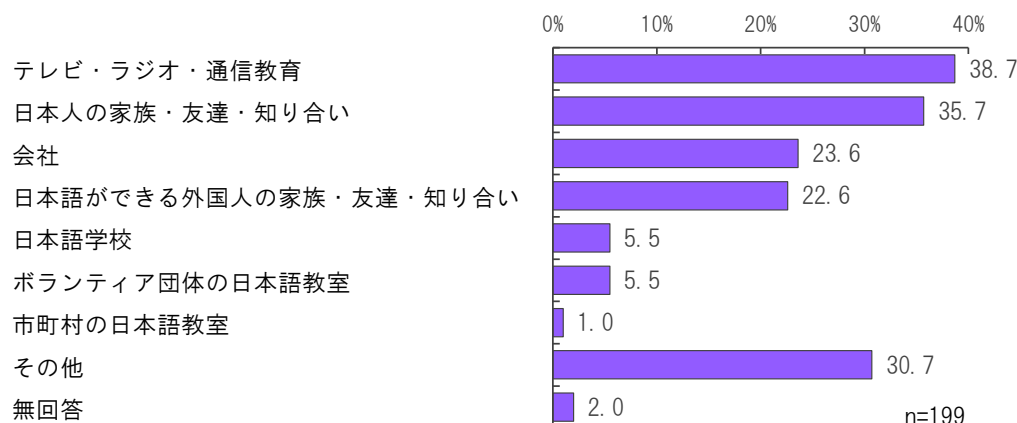
[分析]

- ◎日本語の学習方法は、「テレビ・ラジオ・通信教育」が38.7%と最も多く、次いで「日本人の家族・友達・知り合い」が35.7%、「その他」が30.7%などとなっています。
- ◆性別では、《女性》において「日本人の家族・友達・知り合い」が《男性》より15.9ポイント高くなっています。
- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「テレビ・ラジオ・通信教育」が多く、年齢が高くなるほど「日本人の家族・友達・知り合い」が多くなる傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ブラジル》において「日本人の家族・友達・知り合い」が16.0%と少なく、《ベトナム》において「テレビ・ラジオ・通信教育」が61.5%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「日本人の家族・友達・知り合い」が多く、「日本語学校」が少なくなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	日本語学校	市町村の日本語教室	ボランティア団体の日本語	会社	合日本人の家族・友達・知り	族日本語ができる外国人の家	テレビ・ラジオ・通信教育	その他	無回答
199	11	2	11	47	71	45	77	61	4
100.0	5.5	1.0	5.5	23.6	35.7	22.6	38.7	30.7	2.0

[グラフ]



※「その他」の内容は「独学」、「インターネット」、「高校・大学」、「本」、「公文式」などがあります。

④日本語を学習していない理由

Q10で「していない」と答えた人のみ

Q10-2. していない理由は何ですか。(複数回答)

*日本語を学習していない理由は、「勉強する時間がないから」が3割以上を占め、最も多い。

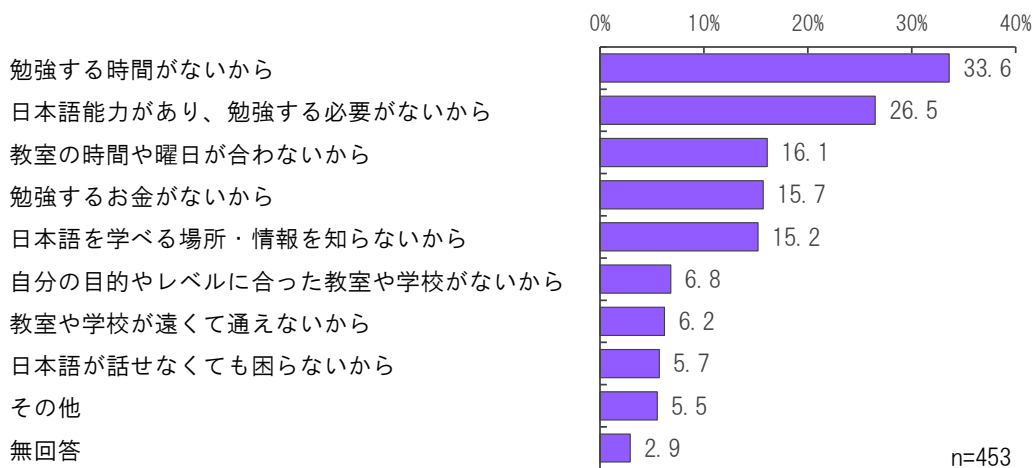
[分析]

- ◎日本語を学習していない理由は、「勉強する時間がないから」が33.6%と最も多く、次いで「日本語能力があり、勉強する必要がないから」が26.5%、「教室の時間や曜日が合わないから」が16.1%などとなっています。
- ◆年齢別では、30歳～59歳において、「勉強する時間がないから」が3割以上と多く、また、若い年齢層ほど「日本語能力があり、勉強する必要がないから」が多くなっています。
- ◆国籍別では、《韓国》において「日本語能力があり、勉強する必要がないから」が55.7%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「日本語能力があり、勉強する必要がないから」が多く、「教室の時間や曜日が合わないから」が少なくなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	日本語能力があり、勉強する必要があるから	日本語を学べる場所・情報を知らないから	自分の目的やレベルに合った教室や学校がないから	教室や学校が遠くて通えないから	教室の時間や曜日が合わないから	勉強する時間がないから	勉強するお金がないから	日本語が話せなくても困らないから	その他	無回答
453 100.0	120 26.5	69 15.2	31 6.8	28 6.2	73 16.1	152 33.6	71 15.7	26 5.7	25 5.5	13 2.9

[グラフ]



※「その他」の内容は「家族に日本語がわかる人がいるから」、「勉強方法がわからない」、「わからない」などがあります。

⑤日本語教室・日本語学校での学習意向

日本語教室・日本語学校に行っていない人のみ

Q11. 日本語教室・日本語学校に行きたいですか。(単数回答)

＊日本語教室・日本語学校での学習意向は、「はい」と「いいえ」がほぼ同率。

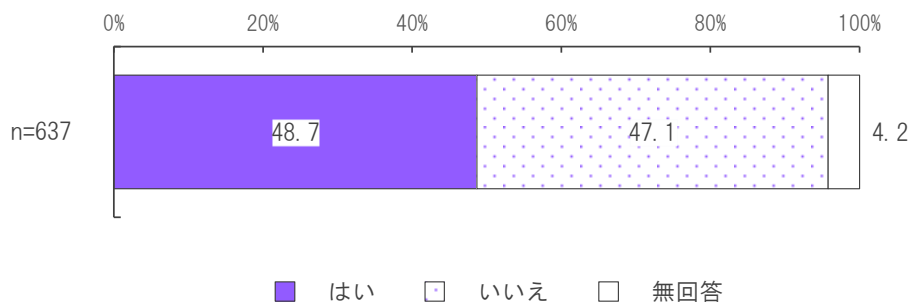
[分析]

- ◎日本語教室・日本語学校での学習意向は、「はい」が48.7%、「いいえ」が47.1%となっています。
- ◆国籍別では、《ベトナム》・《ペルー》において「はい」が6割を超えて多くなっています。
- ◆在留資格別では、《技能実習》において「はい」が88.5%と、約9割を占めています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《友達》・《会社の人》において「はい」が8割を超えて多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が短い人ほど「はい」が多い傾向がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《4～5年》において「はい」が60.9%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	はい	いいえ	無回答
637	310	300	27
100.0	48.7	47.1	4.2

[グラフ]



⑥行きたい日本語教室・日本語学校

Q11で「はい」と答えた人のみ

Q11-1. どのような教室・学校に行きたいですか。(複数回答)

＊行きたい日本語教室・日本語学校は、「日常で使える日本語を学べる教室」が48.4%と最も多く、「仕事に使える言葉やビジネスマナーを学べる教室」が続く。

[分析]

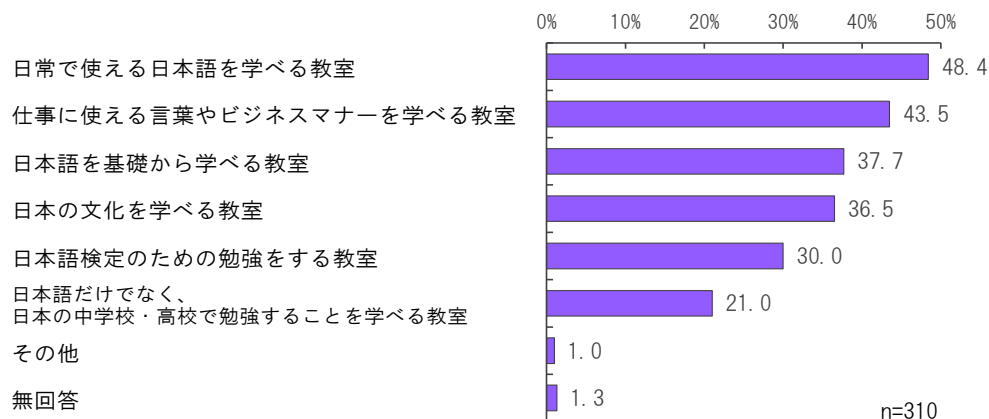
◎行きたい日本語教室・日本語学校は、「日常で使える日本語を学べる教室」が48.4%と最も多く、次いで「仕事に使える言葉やビジネスマナーを学べる教室」が43.5%、「日本語を基礎から学べる教室」が37.7%などとなっています。

- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「日本の文化を学べる教室」が多い傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ブラジル》・《ペルー》において「日本語を基礎から学べる教室」が半数を超えて多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《会社の人》において「日常で使える日本語を学べる教室」、「日本語検定のための勉強をする教室」が多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が短い人ほど「日常で使える日本語を学べる教室」が多くなる傾向がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「日本語だけでなく、日本の中学校・高校で勉強することを学べる教室」が43.2%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	日本語を基礎から学べる教室	日常で使える日本語を学べる教室	日本語検定のための勉強をする教室	仕事に使える言葉やビジネスマナーを学べる教室	日本語だけでなく、日本の中学校・高校で勉強することを学べる教室	日本の文化を学べる教室	その他	無回答
310	117	150	93	135	65	113	3	4
100.0	37.7	48.4	30.0	43.5	21.0	36.5	1.0	1.3

[グラフ]



※「その他」の内容は「特定のテーマのクラス（病院・病気・仕事）など」、「会話」などがあります。

⑦日本語教室・日本語学校があると良い時間帯

Q11で「はい」と答えた人のみ

Q11-2. いつ教室・学校があると良いですか。(複数回答)

*日本語教室・日本語学校があると良い時間帯は、「休みの日に利用できる教室」が65.2%と最も多く、「インターネットなど、自宅で利用できる教室」が続く。

[分析]

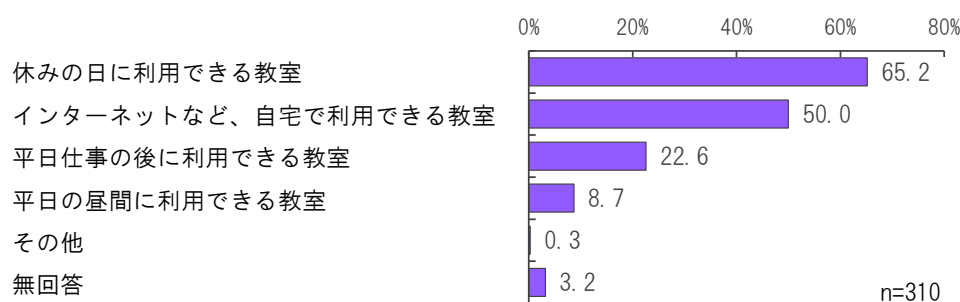
◎日本語教室・日本語学校があると良い時間帯は、「休みの日に利用できる教室」が65.2%と最も多く、次いで「インターネットなど、自宅で利用できる教室」が50.0%、「平日仕事の後に利用できる教室」が22.6%などとなっています。

- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「インターネットなど、自宅で利用できる教室」が多い傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ブラジル》・《タイ》において「インターネットなど、自宅で利用できる教室」が半数を超えて多く、《フィリピン》において「休みの日に利用できる教室」が76.8%と多くなっています。また、《韓国》において「平日の昼間に利用できる教室」が29.2%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《定住者》において「休みの日に利用できる教室」が80.6%と多く、《技能実習》において「インターネットなど、自宅で利用できる教室」が65.2%と多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《1人(单身)》において「休みの日に利用できる教室」が84.2%と多く、《会社の人》において「インターネットなど、自宅で利用できる教室」が72.7%と多くなっています。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「平日仕事の後に利用できる教室」が32.4%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	休みの日に利用できる教室	平日仕事の後に利用できる教室	平日の昼間に利用できる教室	インターネットなど、自宅で利用できる教室	その他	無回答
310	202	70	27	155	1	10
100.0	65.2	22.6	8.7	50.0	0.3	3.2

[グラフ]



※「その他」の内容は「勉強する時間がない」があります。

⑧日本語教室・日本語学校があると良い場所

Q11で「はい」と答えた人のみ

Q11-3. どこに教室・学校があれば行けますか。(複数回答)

＊日本語教室・日本語学校があると良い場所は、「歩き・自転車で通える場所」が58.7%と最も多く、「車やバイクで通える場所」が続く。

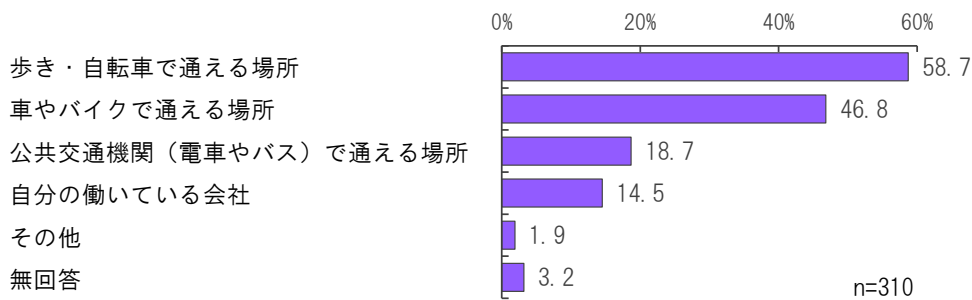
[分析]

- ◎日本語教室・日本語学校があると良い場所は、「歩き・自転車で通える場所」が58.7%と最も多く、次いで「車やバイクで通える場所」が46.8%、「公共交通機関（電車やバス）で通える場所」が18.7%などとなっています。
- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「歩き・自転車で通える場所」、「自分の働いている会社」が多い傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ベトナム》・《タイ》において「車やバイクで通える場所」が3割を下回って少なくなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「公共交通機関（電車やバス）で通える場所」が少なくなる傾向がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「歩き・自転車で通える場所」が29.7%と少なくなっています。

[単純集計表]

調査数	歩き・自転車で通える場所	公共交通機関（電車やバス）で通える場所	車やバイクで通える場所	自分の働いている会社	その他	無回答
310	182	58	145	45	6	10
100.0	58.7	18.7	46.8	14.5	1.9	3.2

[グラフ]



※「その他」の内容は「インターネット」、「自宅」などがあります。

⑨有料での日本語教室・日本語学校での学習意向

Q11で「はい」と答えた人のみ

Q11-4. 教室・学校に通うためにお金がかかるとしても、通いたいと思いますか。

(単数回答)

＊有料での日本語教室・日本語学校での学習意向は、「はい」が約半数を占める。

[分析]

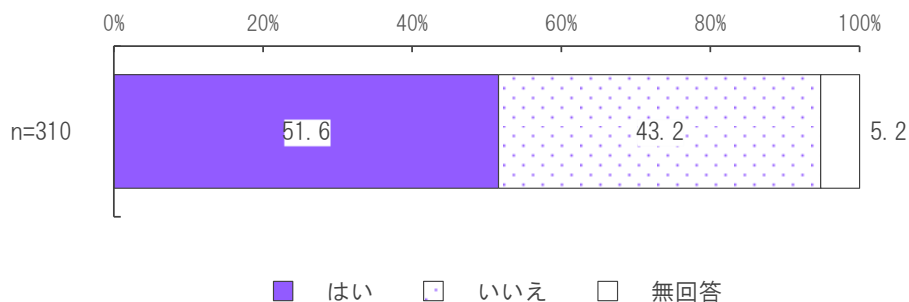
◎有料での日本語教室・日本語学校での学習意向は、「はい」が51.6%、「いいえ」が43.2%となっています。

- ◆性別では、《男性》において「はい」が《女性》より15.3ポイント高くなっています。
- ◆国籍別では、《中国》・《フィリピン》において「いいえ」が半数を超えて多くなっています。
- ◆在留資格別では、《日本人の配偶者(夫・妻)》において「いいえ」が54.3%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「いいえ」が多くなる傾向がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「はい」が62.2%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	はい	いいえ	無回答
310	160	134	16
100.0	51.6	43.2	5.2

[グラフ]



3. 仕事について

①就労状況

Q12. 仕事をしていますか。(単数回答)

*就労状況は、「はい」が約8割を占める。

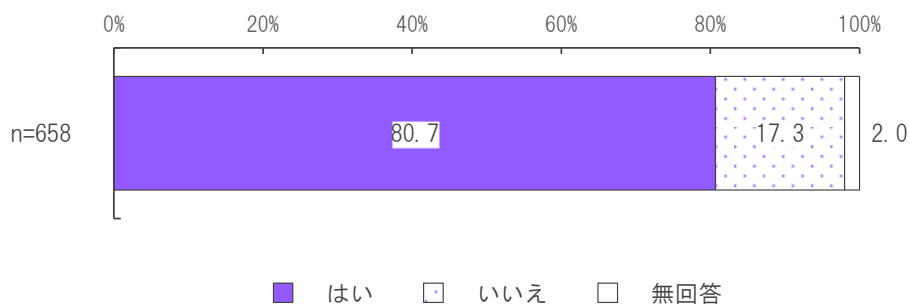
[分析]

- ◎就労状況は、「はい」が80.7%、「いいえ」が17.3%となっています。
- ◆国籍別では、《ベトナム》において「はい」が94.3%と、9割を超えています。
- ◆在留資格別では、《留学》において「はい」が47.8%と少なくなっています。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《4～5年》において「はい」が95.7%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	はい	いいえ	無回答
658	531	114	13
100.0	80.7	17.3	2.0

[グラフ]



②雇用形態

Q12で「はい」と答えた人のみ

Q12-1. どのような雇われ方をしていますか。(単数回答)

*雇用形態は、「非正規社員」が半数以上を占め、最も多い。

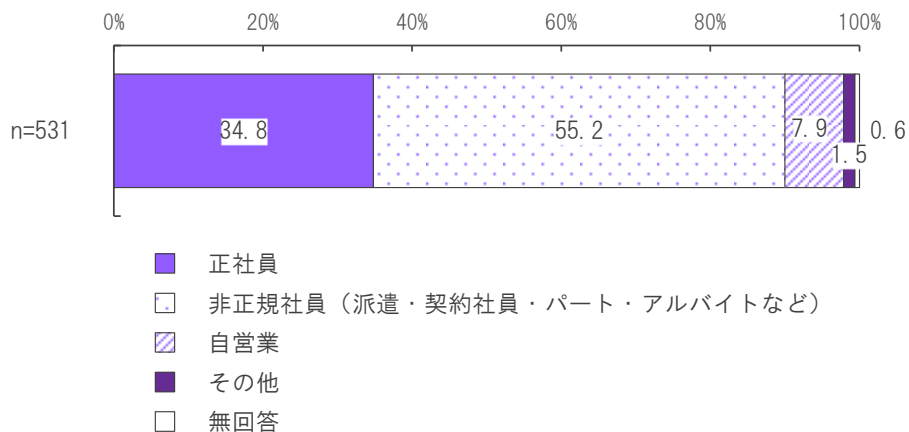
[分析]

- ◎雇用形態は、「非正規社員（派遣・契約社員・パート・アルバイトなど）」が55.2%と最も多く、次いで「正社員」が34.8%、「自営業」が7.9%などとなっています。
- ◆性別では、《男性》において「正社員」が《女性》より30.0ポイント高く、《女性》において「非正規社員（派遣・契約社員・パート・アルバイトなど）」が《男性》より33.4ポイント高くなっています。
- ◆年齢別では、年齢が高くなるほど「自営業」が多くなる傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ブラジル》・《フィリピン》・《ペルー》において「非正規社員（派遣・契約社員・パート・アルバイトなど）」が6割を超えて多く、《ベトナム》において「正社員」が58.0%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《技術・人文知識・国際業務》において「正社員」が92.5%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「正社員」が少なく、「自営業」が多くなる傾向がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《10年以上》において「正社員」が68.0%と多く、「非正規社員（派遣・契約社員・パート・アルバイトなど）」が28.0%と少なくなっています。

[単純集計表]

調査数	正社員	非正規社員 (派遣・契約社員・パート・アルバイトなど)	自営業	その他	無回答
531	185	293	42	8	3
100.0	34.8	55.2	7.9	1.5	0.6

[グラフ]



③今の仕事を見つけた方法

Q12で「はい」と答えた人のみ

Q12-2. 今の仕事はどうやって見つけましたか。(単数回答)

※今の仕事を見つけた方法は、「家族や友達・知り合いに紹介してもらった」が4割以上を占め、最も多い。

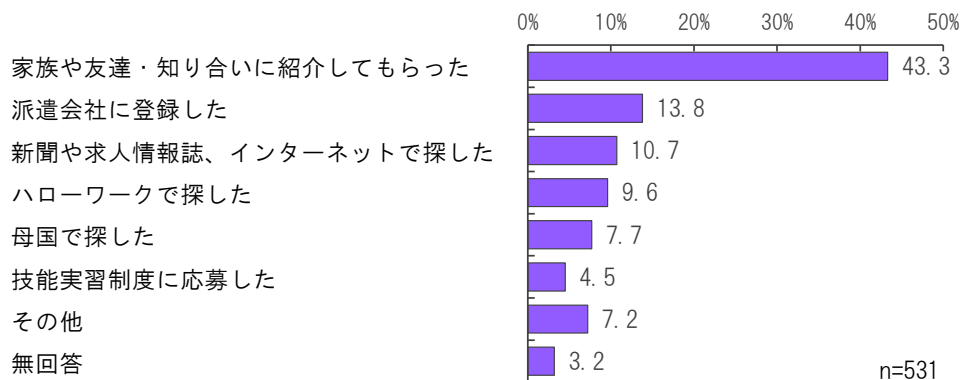
[分析]

- ◎今の仕事を見つけた方法は、「家族や友達・知り合いに紹介してもらった」が43.3%と最も多く、次いで「派遣会社に登録した」が13.8%、「新聞や求人情報誌、インターネットで探した」が10.7%などとなっています。
- ◆年齢別では、年齢が高くなるほど「ハローワークで探した」が多く、「技能実習制度に応募した」が少なくなる傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ブラジル》・《ペルー》において「派遣会社に登録した」が2割を超えて多く、《フィリピン》・《タイ》において「家族や友達・知り合いに紹介してもらった」が半数を超えて多くなっています。また、《ベトナム》において「技能実習制度に応募した」が24.0%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《定住者》において「派遣会社に登録した」が2割を超えて多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「ハローワークで探した」が多くなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	家族や友達・知り合いに紹介してもらった	派遣会社に登録した	新聞や求人情報誌、インターネットで探した	ハローワークで探した	母国で探した	技能実習制度に応募した	その他	無回答
531	230	73	57	51	41	24	38	17
100.0	43.3	13.8	10.7	9.6	7.7	4.5	7.2	3.2

[グラフ]



※「その他」の内容は「高校や大学在籍時に就職活動をした」、「起業した」などがあります。

④通勤方法

Q12で「はい」と答えた人のみ

Q12-3. 通勤方法は何ですか。(単数回答)

*通勤方法は、「車やバイク」が約6割を占め、最も多い。

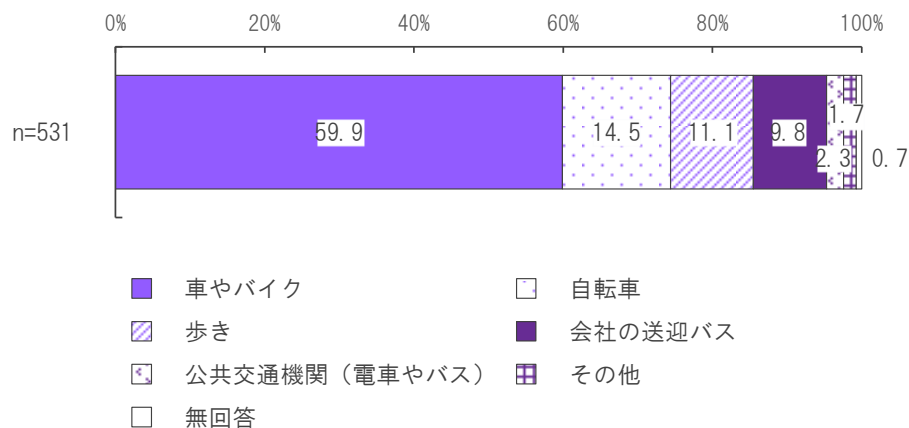
[分析]

- ◎通勤方法は、「車やバイク」が59.9%と最も多く、次いで「自転車」が14.5%、「歩き」が11.1%などとなっています。
- ◆国籍別では、《ブラジル》・《ペルー》において「会社の送迎バス」が2割を超えて多く、《ベトナム》において「自転車」が44.0%と多くなっています。また、《ベトナム》・《タイ》において「車やバイク」が4割を下回って少なくなっています。
- ◆在留資格別では、《定住者》において「会社の送迎バス」が27.9%と多くなっています。また、《技能実習》において「車やバイク」が3.4%と少なく、「歩き」、「自転車」が多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「車やバイク」が多くなる傾向がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《4～5年》において「車やバイク」が18.2%と少なく、「自転車」が45.5%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	歩き	自転車	車やバイク	公共交通機関（電車やバス）	会社の送迎バス	その他	無回答
531	59	77	318	12	52	9	4
100.0	11.1	14.5	59.9	2.3	9.8	1.7	0.7

[グラフ]



※「その他」の内容は「自宅」、「住み込み」などがあります。

⑤働いていて困っていること

Q12で「はい」と答えた人のみ

Q12-4. 働いていて困っていることはありますか。(複数回答)

*働いていて困っている事項は、「賃金が安い」が約4人に1人。

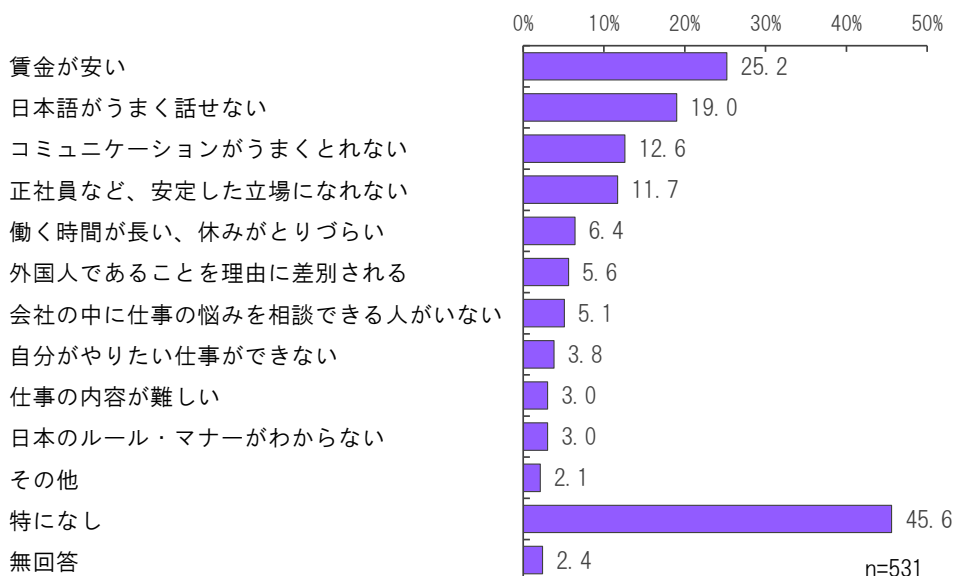
[分析]

- ◎働いていて困っていることは、「賃金が安い」が25.2%、「日本語がうまく話せない」が19.0%などとなっています。一方、「特になし」も45.6%と、4割以上となっています。
- ◆国籍別では、《韓国》において「特になし」が61.0%と多く、《ベトナム》において「コミュニケーションがうまくとれない」が38.0%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《定住者》、《技術・人文知識・国際業務》において「賃金が安い」が3割以上と多くなっています。また、《技能実習》において「コミュニケーションがうまくとれない」が37.9%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「日本語がうまく話せない」が少なくなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	日本語がうまく話せない	コミュニケーションがうまくとれない	仕事の内容が難しい	日本のルール・マナーがわからない	賃金が安い	働く時間が長い、休みがとりづらい	正社員など、安定した立場になれない	自分がやりたい仕事ができない	外国人であることを理由に差別される	会社の中に仕事の悩みを相談できる人がいない	その他	特になし	無回答
531	101	67	16	16	134	34	62	20	30	27	11	242	13
100.0	19.0	12.6	3.0	3.0	25.2	6.4	11.7	3.8	5.6	5.1	2.1	45.6	2.4

[グラフ]



※「その他」の内容は「漢字が難しい」、「ストレスがある」などがあります。

⑥仕事を決める時に大事にすること

Q13. 仕事を決める時に大事にすることは何ですか。(複数回答：3つまで)

＊仕事を決める時に大事にすることは、「賃金・賞与」が約6割を占め、最も多い。

[分析]

◎仕事を決める時に大事にすることは、「賃金・賞与」が58.1%と最も多く、次いで「仕事の内容」が35.9%、「働く場所・通勤時間」が33.1%などとなっています。

◆性別では、《男性》において「福利厚生」が《女性》より10.4ポイント高く、《女性》において「働く時間」、「働く場所・通勤時間」が《男性》より多くなっています。

◆年齢別では、若い年齢層ほど「賃金・賞与」、「仕事の内容」が多い傾向がみられます。

◆国籍別では、《ベトナム》において「福利厚生」が43.4%と多く、《タイ》において「賃金・賞与」が42.2%と少なくなっています。

◆在留資格別では、《技術・人文知識・国際業務》において「福利厚生」が58.5%と多く、《家族滞在》において「働く場所・通勤時間」が59.1%と多くなっています。

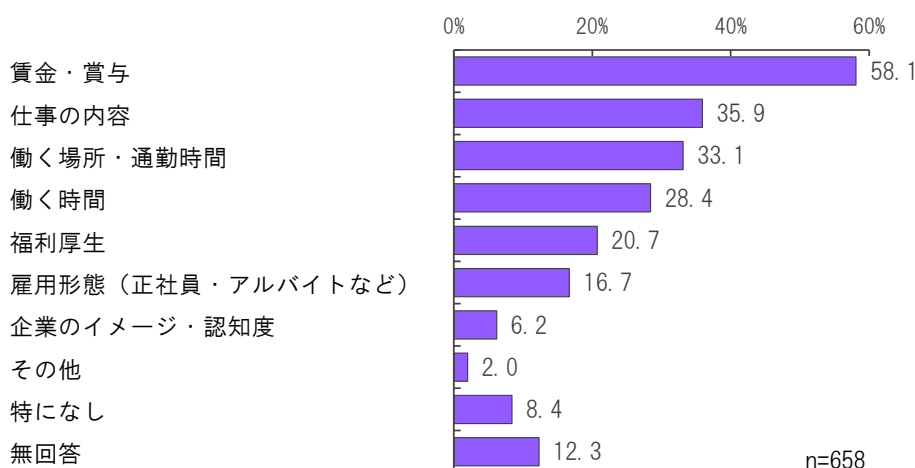
◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「賃金・賞与」が少なく、「特になし」が多くなる傾向がみられます。

◆今後の日本での滞在期間別では、《10年以上》において「賃金・賞与」が75.0%と多く、《帰化したい》において「雇用形態（正社員・アルバイトなど）」が26.0%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	賃金・賞与	仕事の内容	働く時間	働く場所・通勤時間	雇用形態（正社員・アルバイトなど）	福利厚生	企業のイメージ・認知度	その他	特になし	無回答
658	382	236	187	218	110	136	41	13	55	81
100.0	58.1	35.9	28.4	33.1	16.7	20.7	6.2	2.0	8.4	12.3

[グラフ]



※「その他」の内容は「人間関係」などがあります。

⑦仕事を決める時に困ったこと、困っていること

Q14. 仕事を決める時に困ったこと、困っていることはありますか。(複数回答)

*仕事を決める時に困ったこと、困っていることは、「自分に合う仕事が見つからない」が14.9%、僅差で「外国人であることを理由に就職を断られる」が12.0%。

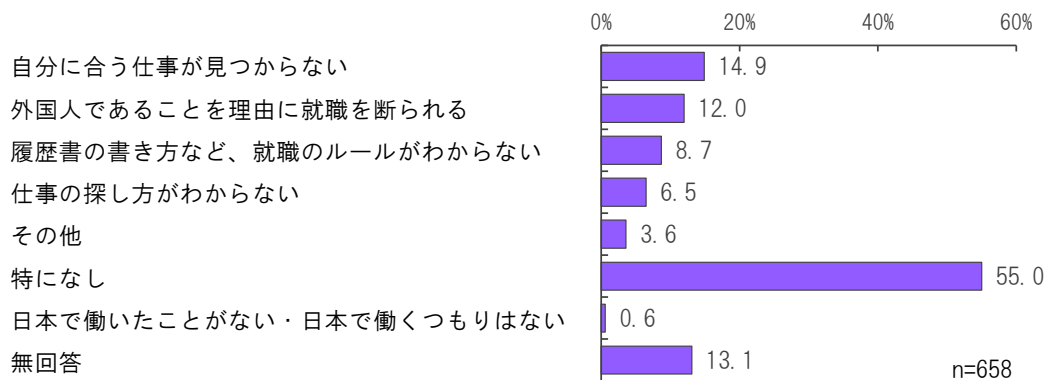
[分析]

- ◎仕事を決める時に困ったこと、困っていることは、「自分に合う仕事が見つからない」が14.9%、次いで僅差で「外国人であることを理由に就職を断られる」が12.0%などとなっています。一方、「特になし」が55.0%と、過半数を占めています。
- ◆国籍別では、《ベトナム》・《タイ》において「自分に合う仕事が見つからない」が2割以上と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《技能実習》において「自分に合う仕事が見つからない」が3.3%と少なく、「特になし」が90.0%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	仕事の探し方がわからない	自分に合う仕事が見つからない	履歴書の書き方など、就職のルールがわからない	外国人であることを理由に就職を断られる	その他	特になし	日本で働いたことがない・日本で働くつもりはない	無回答
658 100.0	43 6.5	98 14.9	57 8.7	79 12.0	24 3.6	362 55.0	4 0.6	86 13.1

[グラフ]



※「その他」の内容は「年齢制限」、「賃金が安い」、「日本語能力」、「子どもがいるため、調整が難しい」などがあります。

4. 医療について

①病院を受診する時に困っていること

Q15. 病院を受診する時に困っていることはありますか。(複数回答)

※病院を受診する時に困っている事項は、「病気や症状について、日本語でうまく伝えられない」が3割近くを占める。

[分析]

◎病院を受診する時に困っていることは、「病気や症状について、日本語でうまく伝えられない」が27.7%と3割近くを占め、「医者や看護師の説明がわからない」が18.1%などとなっています。

◆年齢別では、若い年齢層ほど「どこの病院に行けば良いのかわからない」、「病気や症状について、日本語でうまく伝えられない」が多い傾向がみられます。

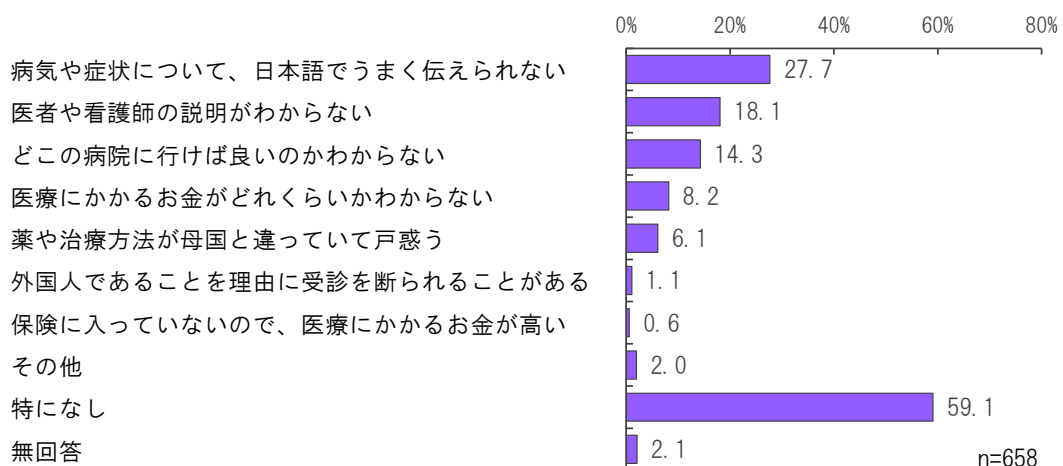
◆国籍別では、《タイ》において「病気や症状について、日本語でうまく伝えられない」が42.2%と多く、《タイ》・《ペルー》において「医者や看護師の説明がわからない」が3割を超えて多くなっています。

◆在留資格別では、《永住者》において「特になし」が69.9%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	かど わこ から ない 病 院 に 行 け ば 良 い の	語 病 で 気 や ま く 症 状 に つ ら い て、 日 本	ら 医 者 や 看 護 師 の 説 明 が わ か ら な い	て 薬 や 治 療 方 法 が 母 国 と 違 っ て 戸 惑 う	ら 医 療 に か か る お 金 が ど れ く ら い か わ か ら な い	医 保 険 に 入 っ て い な い の で、 医 療 に か か る お 金 が 高 い	受 外 診 を 人 断 ら れ る こ と を 理 由 と し て 受 診 を 断 ら れ る こ と が あ る	そ の 他	特 に な し	無 回 答
658 100.0	94 14.3	182 27.7	119 18.1	40 6.1	54 8.2	4 0.6	7 1.1	13 2.0	389 59.1	14 2.1

[グラフ]



※「その他」の内容は「通訳者が必要」、「付き添いや介護する人がいない」などがあります。

②単独での通院の可否

Q16. 一人で病院に行くことができますか。(単数回答)

*単独での通院の可否は、「はい」が約8割を占める。

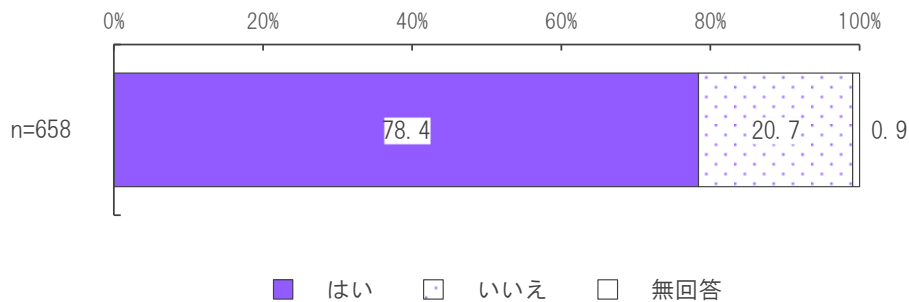
[分 析]

- ◎単独での通院の可否は、「はい」が78.4%、「いいえ」が20.7%となっています。
- ◆国籍別では、《ベトナム》において「はい」が52.8%と、他の国籍よりも1割以上少なくなっています。
- ◆在留資格別では、《技能実習》において「はい」が23.3%と少なくなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《友達》・《会社の人》において「はい」が4割を下回って少なくなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「はい」が多くなっています。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「はい」が96.1%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	はい	いいえ	無回答
658	516	136	6
100.0	78.4	20.7	0.9

[グラフ]



③病院に一緒に行く人

Q16で「いいえ」と答えた人のみ

Q16-1. 誰と行きますか。(複数回答)

*病院に一緒に行く人は、「配偶者（夫・妻）」が約4割を占め、最も多い。

[分析]

◎病院に一緒に行く人は、「配偶者（夫・妻）」が39.7%と最も多く、次いで「会社の人」が28.7%、「友達・知り合い」が26.5%などとなっています。

◆性別では、《男性》において「友達・知り合い」、「会社の人」が《女性》より多く、《女性》において「配偶者（夫・妻）」が《男性》より25.5ポイント高くなっています。

◆年齢別では、若い年齢層ほど「会社の人」が多く、年齢が高くなるほど「配偶者（夫・妻）」、「子ども」が多くなる傾向がみられます。

◆国籍別では、《中国》において「子ども」が27.3%と多く、《ブラジル》・《ベトナム》において「会社の人」が4割を超えて多くなっています。また、《フィリピン》において「配偶者（夫・妻）」が64.0%と多くなっています。

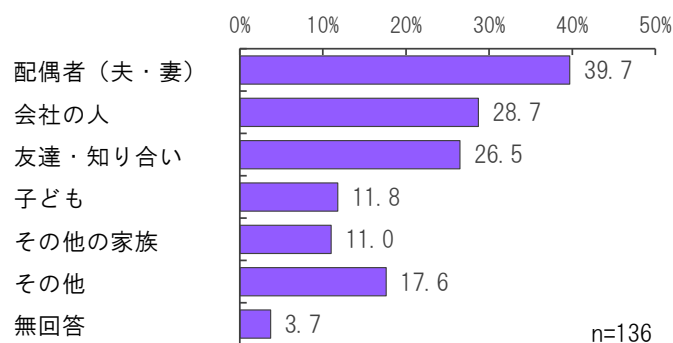
◆在留資格別では、《永住者》において「子ども」が36.0%と多くなっています。また、《技能実習》において「会社の人」が65.2%と多くなっています。

◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「配偶者（夫・妻）」、「子ども」が多く、「会社の人」が少なくなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	配偶者（夫・妻）	子ども	その他の家族	友達・知り合い	会社の人	その他	無回答
136	54	16	15	36	39	24	5
100.0	39.7	11.8	11.0	26.5	28.7	17.6	3.7

[グラフ]



※「その他」の内容は「通訳」などがあります。

④外国人が病院に一人で行けるようになるために必要だと思うこと

Q17. 外国人が病院に一人で行けるようになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(単数回答)

*外国人が病院に一人で行けるようになるために必要だと思うことは、「医者や看護師などにやさしい日本語で話してもらうこと」が2割以上を占め、最も多い。

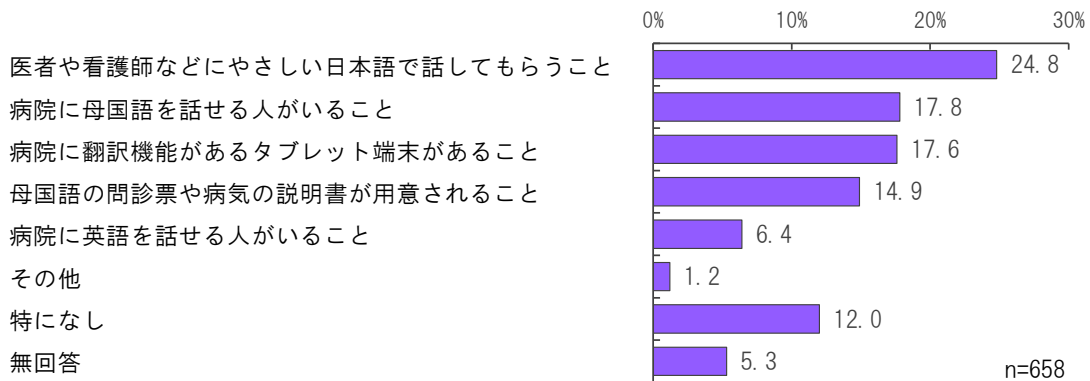
[分析]

- ◎外国人が病院に一人で行けるようになるために必要だと思うことは、「医者や看護師などにやさしい日本語で話してもらうこと」が24.8%と最も多く、次いで「病院に母国語を話せる人がいること」が17.8%、「病院に翻訳機能があるタブレット端末があること」が17.6%などとなっています。
- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「病院に翻訳機能があるタブレット端末があること」が多く、年齢が高くなるほど「病院に母国語を話せる人がいること」、「特になし」が多くなる傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《タイ》において「病院に母国語を話せる人がいること」が35.6%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《日本人の配偶者（夫・妻）》・《定住者》・《家族滞在》において「病院に母国語を話せる人がいること」が2割を超えて多く、《技能実習》において「母国語の問診票や病気の説明書が用意されていること」が30.0%と多くなっています。また、《留学》において「医者や看護師などにやさしい日本語で話してもらうこと」が39.1%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「医者や看護師などにやさしい日本語で話してもらうこと」が多くなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	病院に母国語を話せる人がいること	病院に英語を話せる人がいること	病院に翻訳機能があるタブレット端末があること	母国語の問診票や病気の説明書が用意されること	医者や看護師などにやさしい日本語で話してもらうこと	その他	特になし	無回答
658	117	42	116	98	163	8	79	35
100.0	17.8	6.4	17.6	14.9	24.8	1.2	12.0	5.3

[グラフ]



※「その他」の内容は「看板に科名を書いてほしい」、「宗教の考えなどを聞いてほしい」などがあります。

5. 学校に入るまでの子育てについて

①同居の未就学児の有無

Q18. 一緒に住んでいる0～6歳（2013年4月2日以降生まれ）の子どもはいますか。
（単数回答・子どもの人数と1番年上の子どもの年齢を記入）

＊同居の未就学児の有無は、「いない」が約8割を占める。

[分 析]

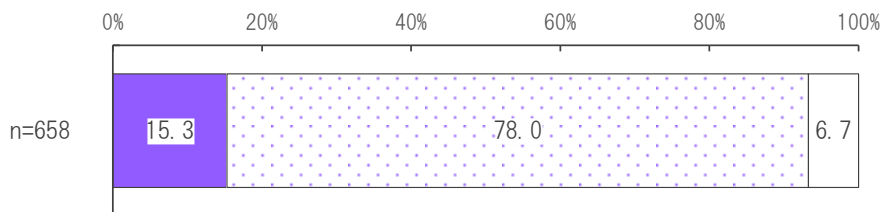
- ◎同居の未就学児の有無は、「いる」が15.3%、「いない」が78.0%となっています。
- ◎同居の未就学児の人数は、「1人」が63.4%と最も多く、次いで「2人」が16.8%、「3人」が6.9%となっています。
- ◎同居の未就学児のうち、一番年上の子どもの年齢は、「3歳」、「5歳」がそれぞれ14.9%と最も多く、次いで「2歳」、「6歳」がそれぞれ11.9%、「4歳」が8.9%などとなっています。
- ◆年齢別では、《30～39歳》において「いる」が35.1%と多くなっています。
- ◆国籍別では、《ベトナム》において「いる」が20.8%と多く、《韓国》・《タイ》において「いない」が8割を超えて多くなっています。
- ◆在留資格別では、《定住者》・《技術・人文知識・国際業務》において「いる」が2割、《家族滞在》において4割を超えて多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《配偶者（夫・妻）》・《子ども》において「いる」が2割を超えて多くなっています。

[単純集計表]

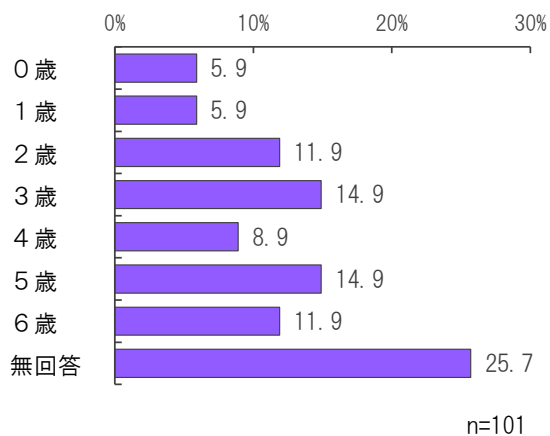
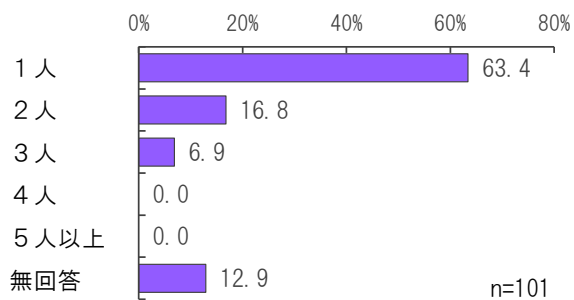
調査数	いる	いない	無回答	調査数	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均
658	101	513	44	101	64	17	7	-	-	13	1.35
100.0	15.3	78.0	6.7	100.0	63.4	16.8	6.9	-	-	12.9	

調査数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	無回答	平均
101	6	6	12	15	9	15	12	26	3.44
100.0	5.9	5.9	11.9	14.9	8.9	14.9	11.9	25.7	

[グラフ]



■ いる □ いない □ 無回答



②子どもが話す言語

Q18で「いる」と答えた人のみ（1番上の子どもについての回答）

Q18-1. 子どもは何語を話しますか。（単数回答）

*子どもが話す言語は、「日本語とあなたの母国語両方」が約半数を占め、最も多い。

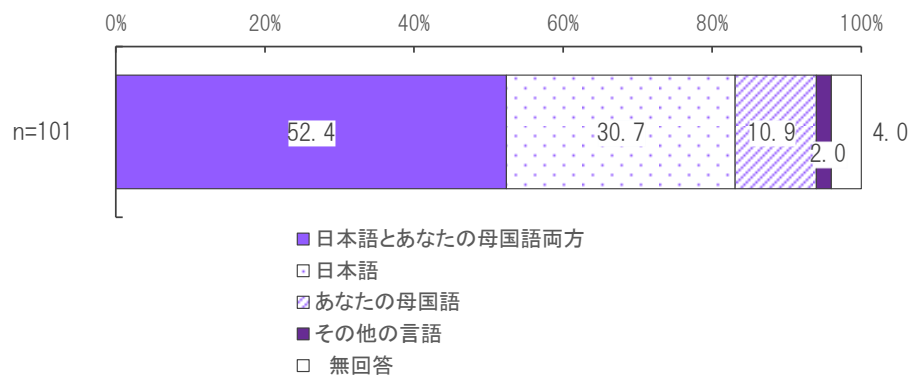
[分析]

◎子どもが話す言語は、「日本語とあなたの母国語両方」が52.4%と最も多く、次いで「日本語」が30.7%、「あなたの母国語」が10.9%などとなっています。

[単純集計表]

調査数	日本語	あなたの母国語	方日本語とあなたの母国語両	その他の言語	無回答
101	31	11	53	2	4
100.0	30.7	10.9	52.4	2.0	4.0

[グラフ]



③子どもの預け先

Q18で「いる」と答えた人のみ（1番上の子どもについての回答）

Q18-2. 子どもをどこかへ預けていますか。（単数回答）

*子どもの預け先は、「日本人の子どもが多い保育所」が約半数を占め、最も多い。

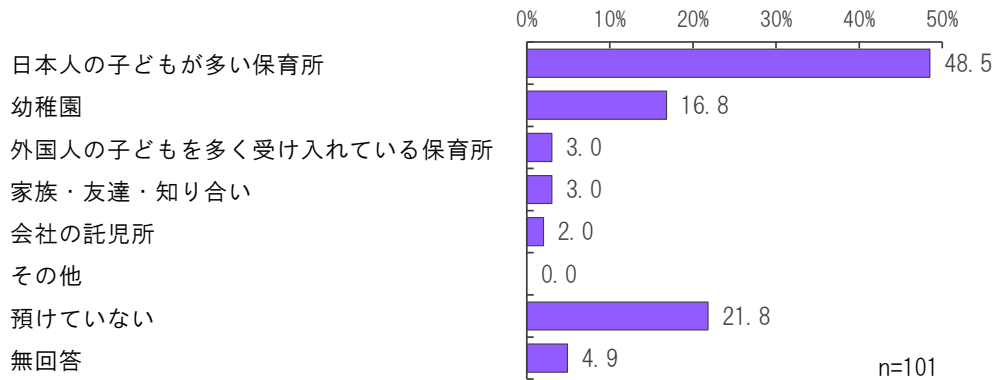
[分析]

◎子どもの預け先は、「日本人の子どもが多い保育所」が48.5%と最も多く、次いで「預けていない」が21.8%、「幼稚園」が16.8%などとなっています。

[単純集計表]

調査数	日本人の子どもが多い保育所	外国人の子どもを多く受け入れている保育所	幼稚園	会社の託児所	家族・友達・知り合い	その他	預けていない	無回答
101	49	3	17	2	3	-	22	5
100.0	48.5	3.0	16.8	2.0	3.0	-	21.8	4.9

[グラフ]



④子育てで困ったこと、困っていること

Q18で「いる」と答えた人のみ（1番上の子どもについての回答）

Q18-3. 子育てで困ったこと、困っていることはありますか。（複数回答）

*子育てで困った事項、困っている事項は、「子育てにかかるお金が高い」が約2割を占める。

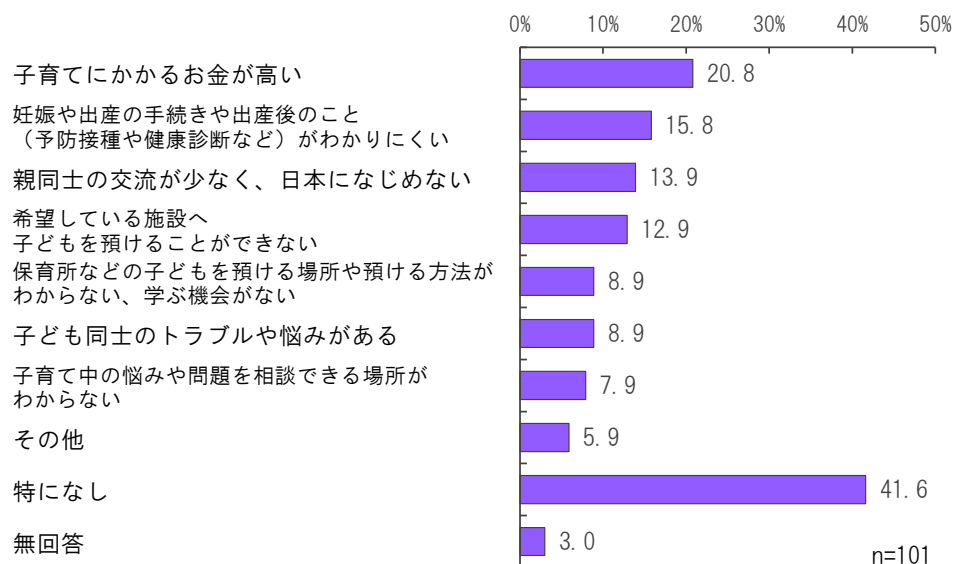
[分析]

◎子育てで困ったこと、困っていることは、「子育てにかかるお金が高い」が20.8%で多く、「妊娠や出産の手続きや出産後のこと（予防接種や健康診断など）がわかりにくい」が15.8%などとなっています。一方、「特になし」も41.6%となっています。

[単純集計表]

調査数	とわ かり にく い （予 防接 種や 健康 診断 など） がこ こ	妊 娠や 出産 の手 続き や出 産後 のこ と	機 会が ない （予 防接 種や 健康 診断 など） がこ こ	保 育所 など の子 ども を預 ける 場所 や預 ける 方法 がわ から ない 、学 ぶ機 会が ない	希 望し てい る施 設へ 子ど もを 預け るこ とが でき ない	子 育 てに かか るお 金 が 高 い	本 親 同 士 の交 流が 少 なく 、日 本に なじ めな い	子 ども 同 士 のト ラ ブ ル や 悩 み が あ る	談 話 で し る 場 所 が わ か ら な い	子 育 て 中 の 悩 み や 問 題 を 相 談 し る 場 所 が わ か ら な い	そ の 他	特 に な し	無 回 答
101	16	9	13	21	14	9	8	6	42	3			
100.0	15.8	8.9	12.9	20.8	13.9	8.9	7.9	5.9	41.6	3.0			

[グラフ]



※「その他」の内容は「子どもが複数いるから、面倒をみるのが大変」などがあります。

6. 学校の教育について

①同居の小学生・中学生の有無

Q19. 一緒に住んでいる6～15歳（2004年4月2日～2013年4月1日生まれ）の子どもはいますか。（単数回答・子どもの人数と1番年上の子どもの年齢を記入）

＊同居の小学生・中学生の有無は、「いない」が約6割を占める。

[分 析]

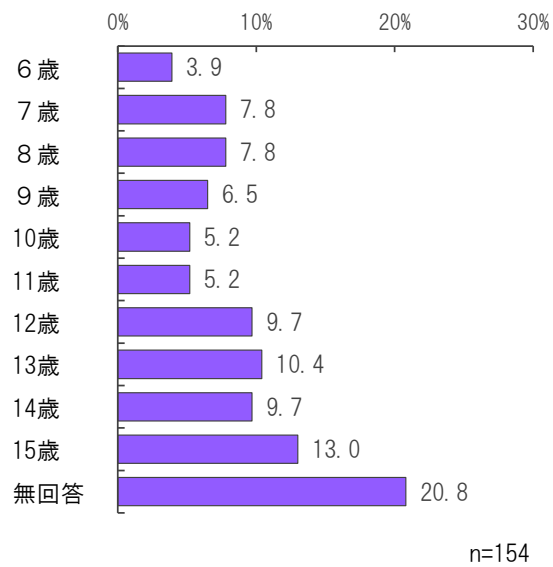
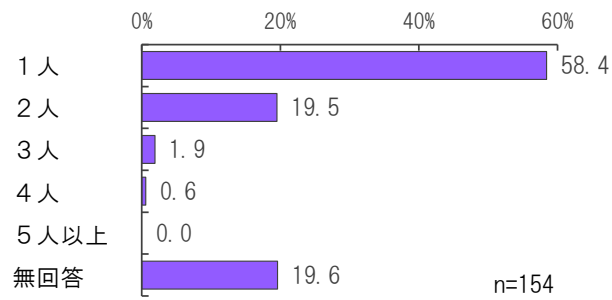
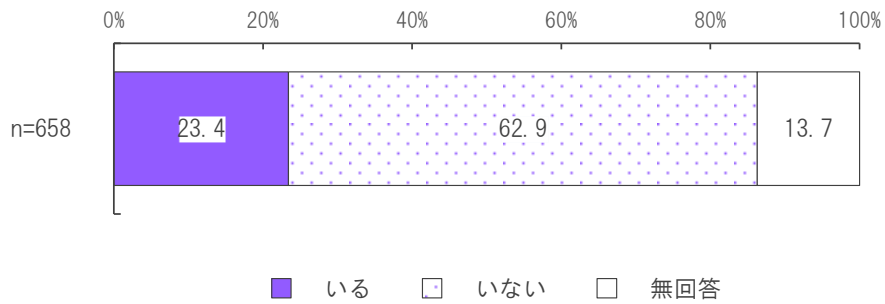
- ◎同居の小学生・中学生の有無は、「いる」が23.4%、「いない」が62.9%となっています。
- ◎同居の小学生・中学生の人数は、「1人」が58.4%と最も多く、次いで「2人」が19.5%、「3人」が1.9%などとなっています。
- ◎同居の小学生・中学生のうち、一番年上の子どもの年齢は、「15歳」が13.0%と最も多く、次いで「13歳」が10.4%、「12歳」、「14歳」がそれぞれ9.7%などとなっています。
- ◆国籍別では、「ブラジル」・「フィリピン」・「ペルー」において「いる」が3割を超えて多く、「韓国」・「ベトナム」・「タイ」において「いない」が7割を超えて多くなっています。
- ◆在留資格別では、「技術・人文知識・国際業務」・「技能実習」・「留学」において「いる」が1割を下回って少なく、「いない」が8割を超えて多くなっています。

[単純集計表]

調査数	いる	いない	無回答	調査数	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均
658	154	414	90	154	90	30	3	1	-	30	1.31
100.0	23.4	62.9	13.7	100.0	58.4	19.5	1.9	0.6	-	19.6	

調査数	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	無回答	平均
154	6	12	12	10	8	8	15	16	15	20	32	11.25
100.0	3.9	7.8	7.8	6.5	5.2	5.2	9.7	10.4	9.7	13.0	20.8	

[グラフ]



②子どもが行っている学校

Q19で「いる」と答えた人のみ（1番上の子どもについての回答）

Q19-1. 子どもはどのような学校に行っていますか。（単数回答）

*子どもが行っている学校は、「日本の公立の小中学校」が約9割を占め、最も多い。

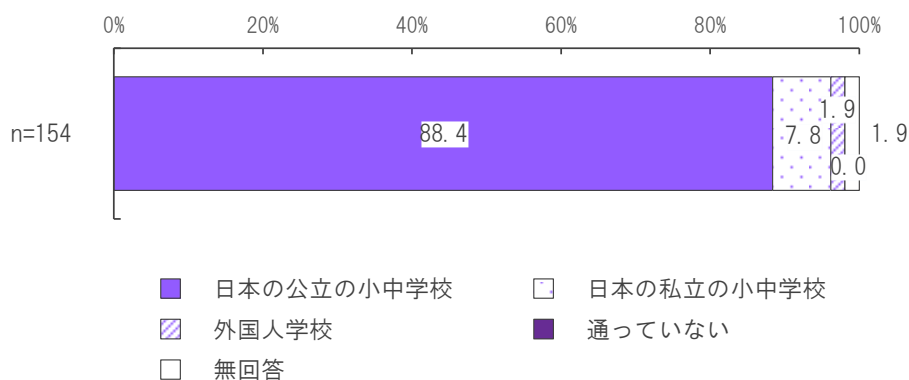
[分析]

◎子どもが行っている学校は、「日本の公立の小中学校」が88.4%と突出しています。

[単純集計表]

調査数	日本の公立の小中学校	日本の私立の小中学校	外国人学校	通っていない	無回答
154	136	12	3	-	3
100.0	88.4	7.8	1.9	-	1.9

[グラフ]



③学校や教育で困ったこと、困っていること

Q19で「いる」と答えた人のみ（1番上の子どもについての回答）

Q19-2. 学校や教育で困ったこと、困っていることはありますか。（複数回答）

*学校や教育で困った事項、困っている事項は、「教育にかかるお金が高い」が約2割を占める。

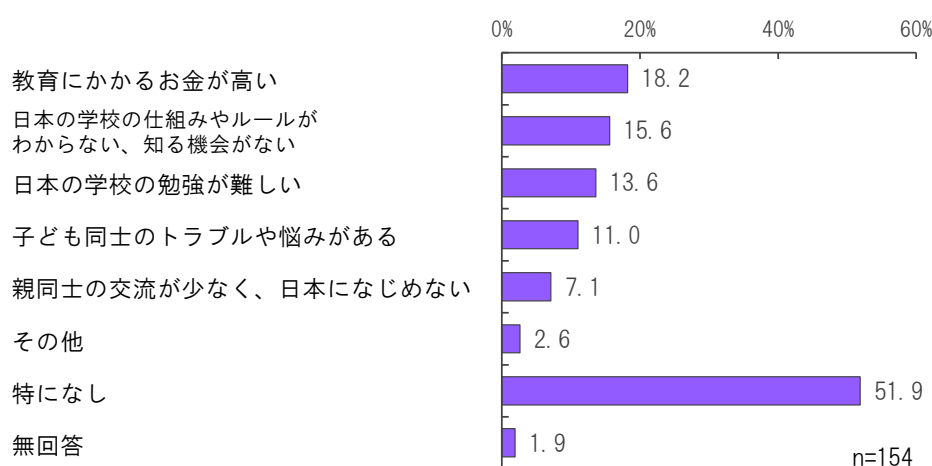
【分析】

◎学校や教育で困ったこと、困っていることは、「教育にかかるお金が高い」が18.2%で約2割を占め、「日本の学校の仕組みやルールがわからない、知る機会がない」が15.6%などとなっています。一方、「特になし」は51.9%と、過半数を占めています。

【単純集計表】

調査数	がなわからない、知る機会	日本の学校の勉強が難しい	教育にかかるお金が高い	本親に同じ交流が少なく、日本になじめない	み子ども同士のトラブルや悩みがある	その他	特になし	無回答
154	24	21	28	11	17	4	80	3
100.0	15.6	13.6	18.2	7.1	11.0	2.6	51.9	1.9

【グラフ】



※「その他」の内容は「漢字が難しい」、「宿題を教えられない」、「親を理由として差別の対象になる」などがあります。

④日本の学校にお願いしたいこと、やってほしいこと

Q19で「いる」と答えた人のみ（1番上の子どもについての回答）

Q19-3. 日本の学校にお願いしたいこと、やってほしいことはありますか。

（複数回答：3つまで）

*日本の学校にお願いしたいこと、やってほしいことは、「大切な連絡は母国語かやさしい日本語にするなど、わかりやすくしてほしい」が3人に1人以上。

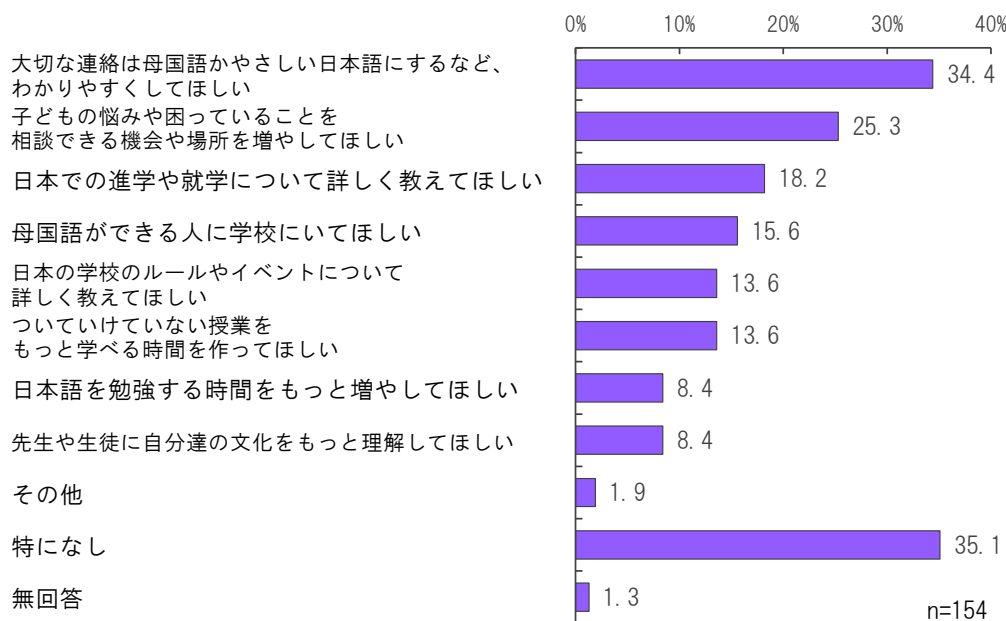
[分析]

◎日本の学校にお願いしたいこと、やってほしいことは、「大切な連絡は母国語かやさしい日本語にするなど、わかりやすくしてほしい」が34.4%で、3人に1人以上となっており、次いで「子どもの悩みや困っていることを相談できる機会や場所を増やしてほしい」が25.3%などとなっています。

[単純集計表]

調査数	日本の学校について詳しく教えてほしい	日本での進学や就学について詳しく教えてほしい	大切な連絡は母国語かやさしい日本語にするなど、わかりやすくしてほしい	母国語ができる人に学校にいてほしい	日本語を勉強する時間をもっと増やしてほしい	もっと学べる時間を作ってほしい	先生や生徒に自分達の文化をもっと理解してほしい	子どもの悩みや困っていることを相談できる機会や場所を増やしてほしい	その他	特になし	無回答
154 100.0	21 13.6	28 18.2	53 34.4	24 15.6	13 8.4	21 13.6	13 8.4	39 25.3	3 1.9	54 35.1	2 1.3

[グラフ]



※「その他」の内容は「障害を理解してほしい」、「先生に英語を理解してほしい」などがあります。

7. 暮らしについて

①住んでいる家

Q20. 現在、どのような家に住んでいますか。(単数回答)

＊住んでいる家は、「自分で買った家」が36.3%と最も多く、「民間の賃貸住宅」が続く。

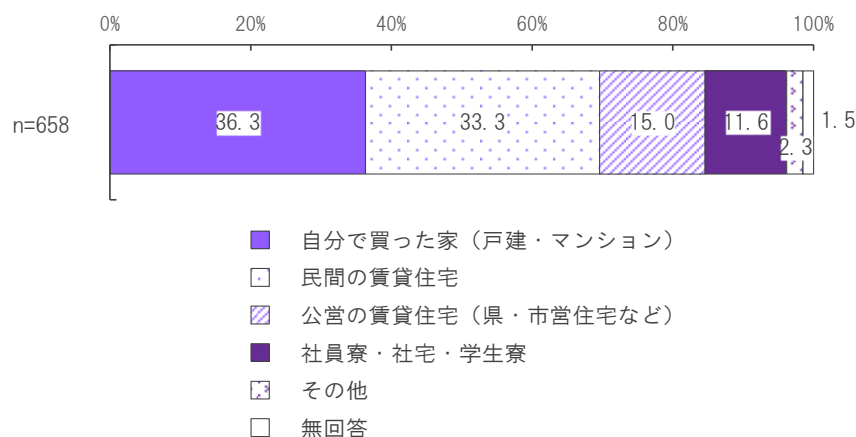
[分析]

- ◎住んでいる家は、「自分で買った家（戸建・マンション）」が36.3%と最も多く、次いで「民間の賃貸住宅」が33.3%、「公営の賃貸住宅（県・市営住宅など）」が15.0%などとなっています。
- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「社員寮・社宅・学生寮」が多く、年齢が高くなるほど「公営の賃貸住宅（県・市営住宅など）」が多くなる傾向がみられます。
- ◆在留資格別では、《永住者》、《日本人の配偶者（夫・妻）》において「自分で買った家（戸建・マンション）」が5割を超えて多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《配偶者（夫・妻）》・《子ども》・《その他の家族》において「自分で買った家（戸建・マンション）」が4割を超えて多く、《友達》・《会社の人》において「社員寮・社宅・学生寮」が4割を超えて多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「社員寮・社宅・学生寮」が少なくなる傾向がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「自分で買った家（戸建・マンション）」が50.6%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	自分で買った家（戸建・マンション）	公営の賃貸住宅（県・市営住宅など）	民間の賃貸住宅	社員寮・社宅・学生寮	その他	無回答
658	239	99	219	76	15	10
100.0	36.3	15.0	33.3	11.6	2.3	1.5

[グラフ]



※「その他」の内容は「教会の中にある戸建て住宅」などがあります。

②家を探す時に困ったこと

Q21. 家を探す時に困ったことはありましたか。(複数回答)

*家を探す時に困ったことは、「保証人がいなかった」が14.3%、僅差で「家賃が高かった」が13.2%。

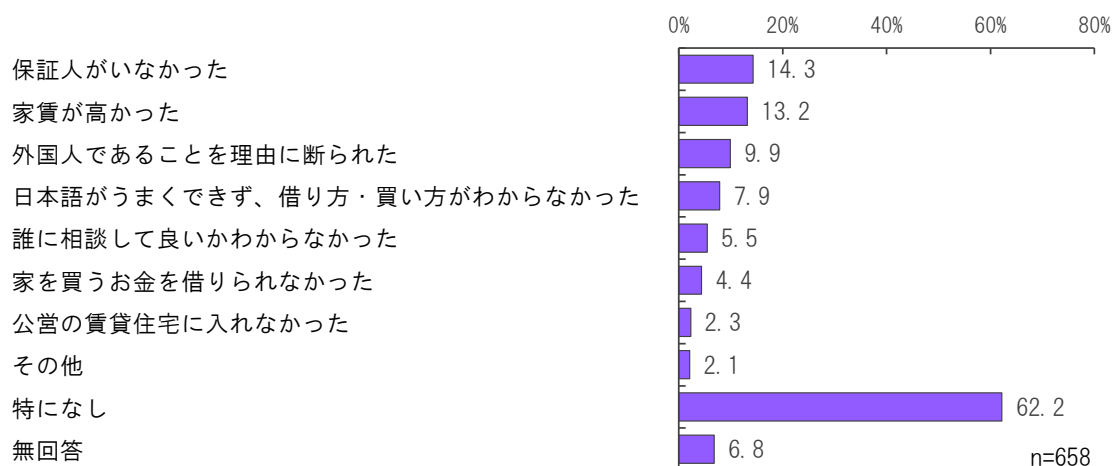
[分析]

- ◎家を探す時に困ったことは、「保証人がいなかった」が14.3%、僅差で「家賃が高かった」が13.2%の順となっています。一方、「特になし」は62.2%と、6割以上を占めています。
- ◆国籍別では、《ベトナム》において「日本語がうまくできず、借り方・買い方がわからなかった」が28.3%と多く、「特になし」が47.2%と少なくなっています。
- ◆在留資格別では、《技術・人文知識・国際業務》・《留学》において「特になし」が4割を下回って少なくなっています。また、《留学》において「保証人がいなかった」が52.2%と多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《1人(単身)》において「特になし」が49.4%と少なく、《会社の人》において「日本語がうまくできず、借り方・買い方がわからなかった」が27.6%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「日本語がうまくできず、借り方・買い方がわからなかった」が少なくなる傾向がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《4～5年》において「保証人がいなかった」が21.7%と多く、《4～5年》・《10年以上》において「特になし」が6割を下回って少なくなっています。

[単純集計表]

調査数	誰かに相談して良いかわからなかった	日本語がうまくできず、借り方・買い方がわからなかった	外国人であることを理由に断られた	公営の賃貸住宅に入れなかった	保証人がいなかった	家賃が高かった	家を買うお金を借りられなかった	その他	特になし	無回答
658	36	52	65	15	94	87	29	14	409	45
100.0	5.5	7.9	9.9	2.3	14.3	13.2	4.4	2.1	62.2	6.8

[グラフ]



※「その他」の内容は「家賃以外の初期費用が高い」、「外国人であるため、提出する書類等が多い」などがあります。

③利用したい時に利用できる車・バイクの有無

Q22. 自分が利用したい時に利用できる車またはバイクを持っていますか。(単数回答)

*利用したい時に利用できる車・バイクの有無は、「はい」が約7割を占める。

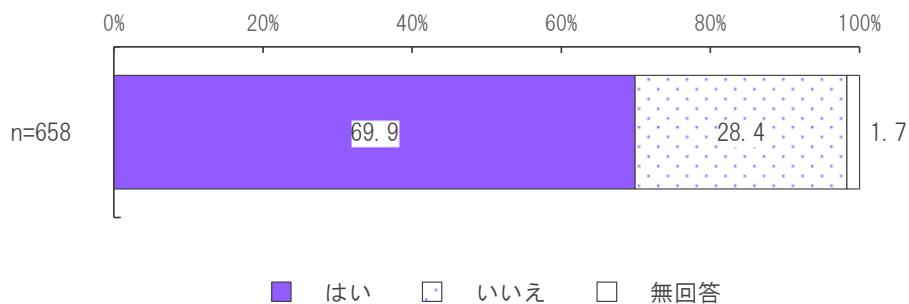
[分析]

- ◎利用したい時に利用できる車・バイクの有無は、「はい」が69.9%、「いいえ」が28.4%となっています。
- ◆国籍別では、《ベトナム》において「はい」が35.8%と少なくなっています。
- ◆在留資格別では、《技能実習》において「はい」が3.3%と少なくなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《友達》・《会社の人》において「はい」が2割を下回って少なくなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「はい」が多くなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	はい	いいえ	無回答
658	460	187	11
100.0	69.9	28.4	1.7

[グラフ]



④遠くへ移動する時の交通手段

Q22で「いいえ」と答えた人のみ

Q22-1. 遠くへ移動する時はどうしていますか。(単数回答)

*遠くへ移動する時の交通手段は、「公共交通機関（電車やバス）を利用する」が約4割を占め、最も多い。

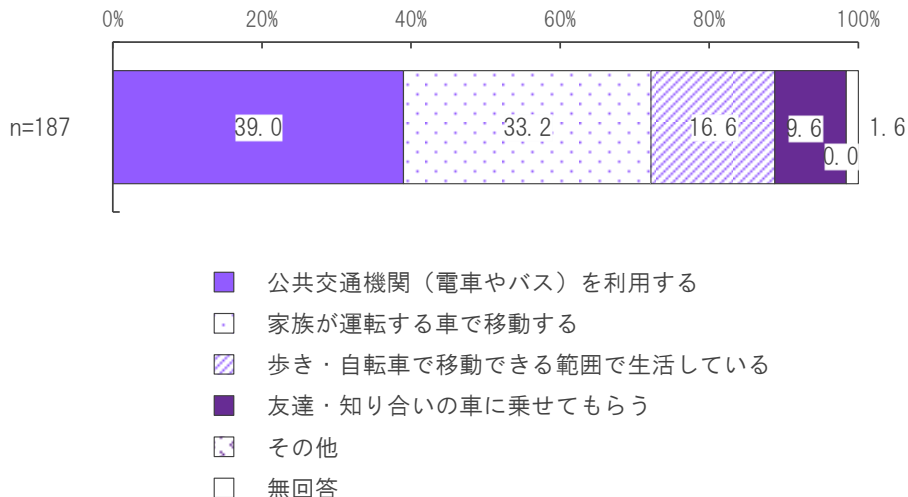
[分析]

- ◎遠くへ移動する時の交通手段は、「公共交通機関（電車やバス）を利用する」が39.0%と最も多く、次いで「家族が運転する車で移動する」が33.2%、「歩き・自転車で移動できる範囲で生活している」が16.6%などとなっています。
- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「公共交通機関（電車やバス）を利用する」が多く、年齢が高くなるほど「家族が運転する車で移動する」が多くなる傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ベトナム》において「公共交通機関（電車やバス）を利用する」が79.4%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「公共交通機関（電車やバス）を利用する」が少なくなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	家族が運転する車で移動する	友達・知り合いの車に乗せてもらう	公共交通機関（電車やバス）を利用する	歩き・自転車で移動できる範囲で生活している	その他	無回答
187	62	18	73	31	-	3
100.0	33.2	9.6	39.0	16.6	-	1.6

[グラフ]



⑤居住地域における母国の人が集まる団体やコミュニティの有無

Q23. 住んでいる地域に、母国の人が集まる団体やコミュニティはありますか。(単数回答)

*居住地域における母国の人が集まる団体やコミュニティの有無は、「ない」が40.0%と最も多く、「わからない」が続く。

[分析]

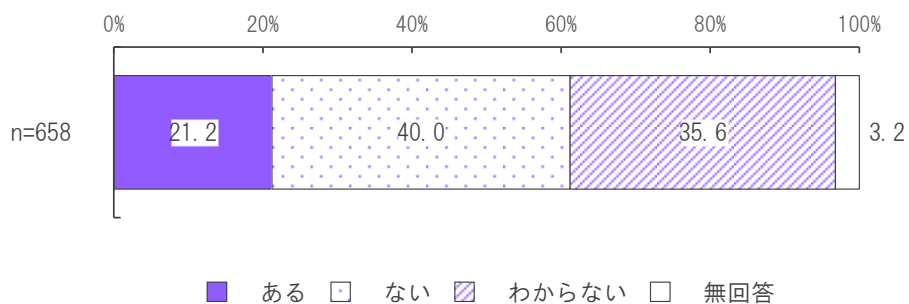
◎居住地域における母国の人が集まる団体やコミュニティの有無は、「ない」が40.0%と最も多く、次いで「わからない」が35.6%、「ある」が21.2%となっています。

- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「わからない」が多くなる傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《韓国》・《ベトナム》において「ある」が4割を超えて多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《友達》において「ある」が36.4%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	ある	ない	わからない	無回答
658	140	263	234	21
100.0	21.2	40.0	35.6	3.2

[グラフ]



⑥母国の人が集まる団体やコミュニティへの参加状況

Q23で「ある」と答えた人のみ

Q23-1. その団体やコミュニティに参加していますか。(単数回答)

*母国の人が集まる団体やコミュニティへの参加状況は、「参加している」が約半数を占める。

[分析]

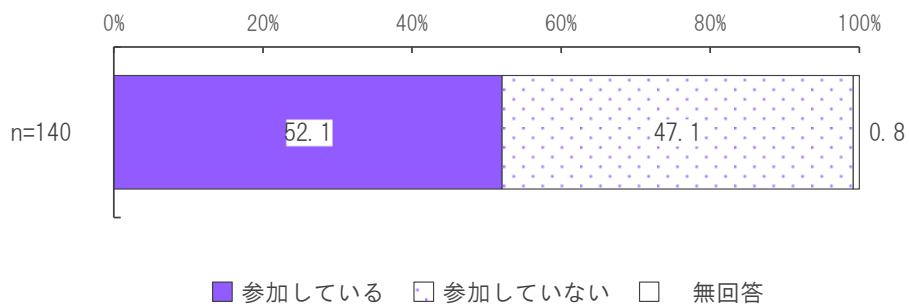
◎母国の人が集まる団体やコミュニティへの参加状況は、「参加している」が52.1%、「参加していない」が47.1%となっています。

◆国籍別では、《中国》において「参加していない」が60.0%と多く、《ベトナム》において「参加している」が69.6%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	参加している	参加していない	無回答
140	73	66	1
100.0	52.1	47.1	0.8

[グラフ]



⑦日本の団体やコミュニティへの参加状況

Q24. 日本の団体やコミュニティ（自治会・ボランティア団体など）に参加していますか。
（単数回答）

*日本の団体やコミュニティへの参加状況は、「参加していない」が約8割を占める。

[分析]

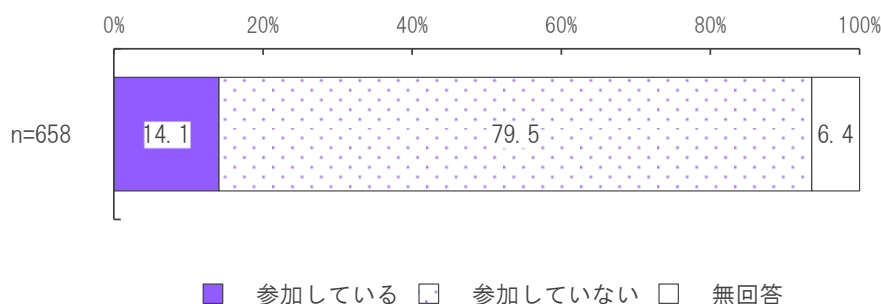
◎日本の団体やコミュニティへの参加状況は、「参加している」が14.1%、「参加していない」が79.5%となっています。

- ◆年齢別では、若い年齢ほど「参加していない」が多い傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《韓国》において「参加している」が27.8%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《永住者》・《日本人の配偶者（夫・妻）》・《家族滞在》において「参加していない」が8割を下回って少なくなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《配偶者（夫・妻）》・《子ども》・《その他の家族》において「参加している」が1割を超えて多く、「参加していない」が8割を下回って少なくなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「参加している」が多くなっています。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「参加している」が28.6%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	参加している	参加していない	無回答
658	93	523	42
100.0	14.1	79.5	6.4

[グラフ]



⑧地域活動への参加状況

Q25. 地域活動（お祭り、ボランティア活動、趣味のイベント、スポーツ大会、自治会活動など）に参加していますか。（単数回答）

* 地域活動への参加状況は、「いいえ」が4割以上を占め、最も多い。

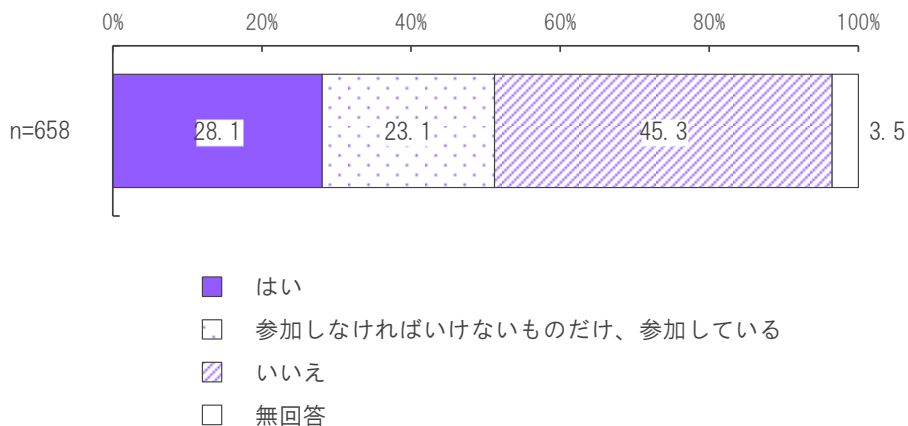
[分析]

- ◎ 地域活動への参加状況は、「いいえ」が45.3%と最も多く、次いで「はい」が28.1%、「参加しなければいけないものだけ、参加している」が23.1%となっています。
- ◆ 国籍別では、《中国》・《韓国》において「いいえ」が4割を下回って少なく、《韓国》において「参加しなければいけないものだけ、参加している」が32.9%と多くなっています。
- ◆ 在留資格別では、《永住者》において「参加しなければいけないものだけ、参加している」が31.7%と多く、《技術・人文知識・国際業務》・《技能実習》において「いいえ」が6割を超えて多くなっています。また、《留学》・《家族滞在》において「はい」が4割を超えて多くなっています。
- ◆ 一緒に住んでいる人別では、《友達》・《会社の人》において「参加しなければいけないものだけ、参加している」が1割を下回って少なく、「いいえ」が6割を超えて多くなっています。また、《会社の人》において「はい」が10.3%と少なくなっています。
- ◆ 日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「参加しなければいけないものだけ、参加している」が多くなり、「いいえ」が少なくなる傾向がみられます。
- ◆ 今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「いいえ」が29.9%と少なくなっています。

[単純集計表]

調査数	はい	の参加しなければいけないものだけ、参加している	いいえ	無回答
658	185	152	298	23
100.0	28.1	23.1	45.3	3.5

[グラフ]



⑨今後の地域活動への参加意向

Q25で「いいえ」と答えた人のみ

Q25-1. 今後、地域活動に参加したいですか。(単数回答)

*今後の地域活動への参加意向は、「はい」が約半数を占める。

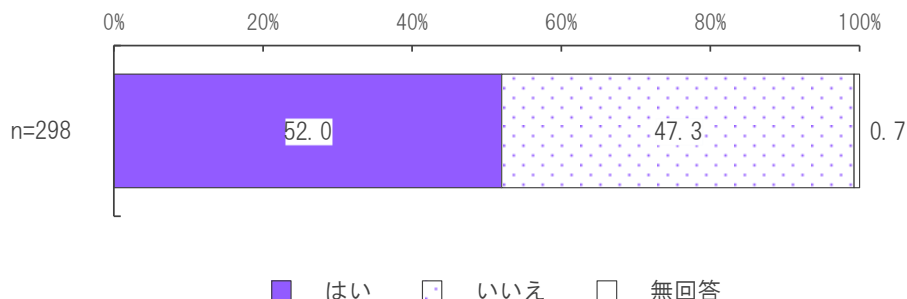
[分析]

- ◎今後の地域活動への参加意向は、「はい」が52.0%、「いいえ」が47.3%となっています。
- ◆国籍別では、《ブラジル》において「はい」が35.8%と少なくなっています。一方、《ベトナム》において「はい」が89.7%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《技術・人文知識・国際業務》・《技能実習》において「はい」が7割を超えて多く、「いいえ」が3割を下回って少なくなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《会社の人》において「はい」が90.9%と多く、「いいえ」が9.1%と少なくなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「いいえ」が多くなる傾向がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《帰化したい》において「はい」が60.9%と多く、「いいえ」が39.1%と少なくなっています。

[単純集計表]

調査数	はい	いいえ	無回答
298	155	141	2
100.0	52.0	47.3	0.7

[グラフ]



⑩参加したい理由

Q25-1で「はい」と答えた人のみ

Q25-1-1. 参加したい理由は何ですか。(複数回答)

*参加したい理由は、「日本の文化や習慣を学びたいから」が61.3%と最も多く、「地域の人と交流したいから」、「日本での生活を楽しまたいから」が続く。

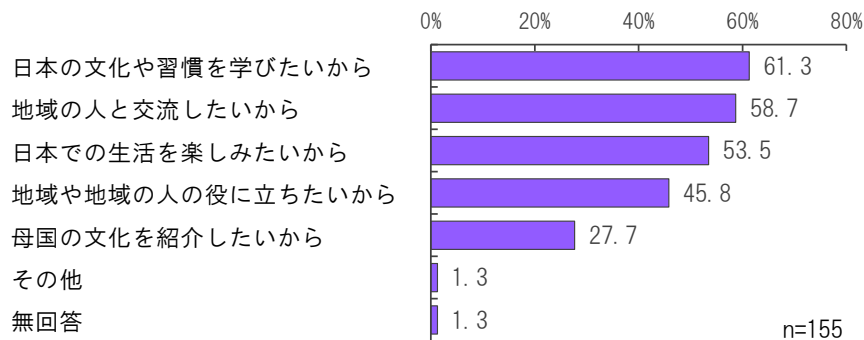
[分析]

- ◎参加したい理由は、「日本の文化や習慣を学びたいから」が61.3%と最も多く、次いで「地域の人と交流したいから」が58.7%、「日本での生活を楽しまたいから」が53.5%などとなっています。
- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「日本の文化や習慣を学びたいから」、「母国の文化を紹介したいから」が多い傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《中国》において「地域や地域の人役に立ちたいから」が23.5%と少なく、《ベトナム》において「地域の人と交流したいから」、「日本の文化や習慣を学びたいから」、「母国の文化を紹介したいから」が多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《1人(単身)》において「地域の人と交流したいから」、「日本の文化や習慣を学びたいから」、「日本での生活を楽しまたいから」が多く、《子ども》において「地域や地域の人役に立ちたいから」が55.1%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「日本の文化や習慣を学びたいから」が少なくなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	地域の人と交流したいから	日本の文化や習慣を学びたいから	母国の文化を紹介したいから	日本での生活を楽しまたいから	地域や地域の人役に立ちたいから	その他	無回答
155	91	95	43	83	71	2	2
100.0	58.7	61.3	27.7	53.5	45.8	1.3	1.3

[グラフ]



※「その他」の内容は「若い人と友達になりたい」、「ゴミの分別や地域活動の運営等について勉強できる」があります。

⑪困ったことがあった時に相談する相手

Q26. 困ったことがあった時に、誰に相談しますか。(複数回答)

*困ったことがあった時に相談する相手は、「母国の友達・知り合い」が半数以上を占め、最も多い。

[分析]

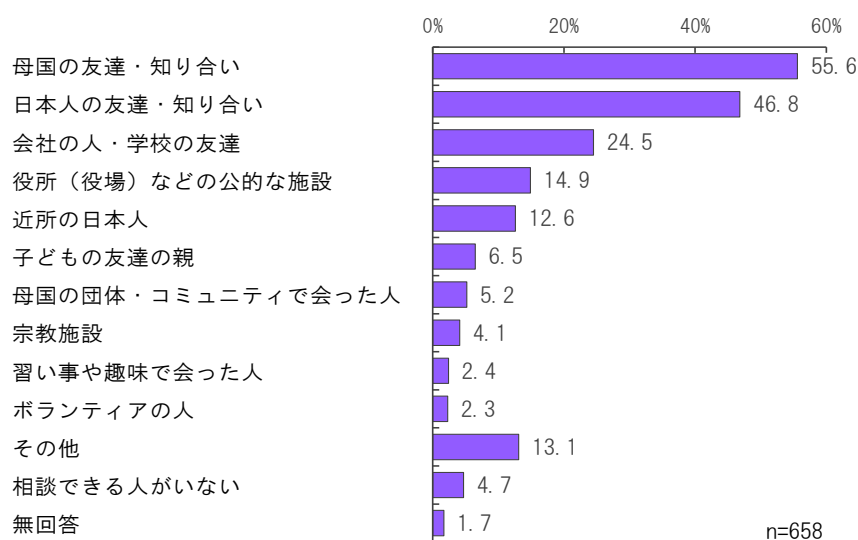
◎困ったことがあった時に相談する相手は、「母国の友達・知り合い」が55.6%と最も多く、次いで「日本人の友達・知り合い」が46.8%、「会社の人・学校の友達」が24.5%などとなっています。

- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「会社の人・学校の友達」が多く、年齢が高くなるほど「近所の日本人」が多くなる傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ベトナム》において「母国の団体・コミュニティで会った人」が17.0%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「役所（役場）などの公的な施設」が多くなる傾向がみられます。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《4～5年》において「日本人の友達・知り合い」が26.1%と少なくなっています。

[単純集計表]

調査数	母国の友達・知り合い	母国の団体・コミュニティで会った人	日本人の友達・知り合い	近所の日本人	会社の人・学校の友達	子どもの友達の親	習い事や趣味で会った人	ボランティアの人	宗教施設	役所（役場）などの公的な施設	その他	相談できる人がいない	無回答
658	366	34	308	83	161	43	16	15	27	98	86	31	11
100.0	55.6	5.2	46.8	12.6	24.5	6.5	2.4	2.3	4.1	14.9	13.1	4.7	1.7

[グラフ]



※「その他」の内容は「家族」、「学校の先生」などがあります。

⑫近所の人とのトラブルの有無

Q27. 昔も含めて、近所の人とトラブルになったことはありますか。(単数回答)

*近所の人とのトラブルの有無は、「いいえ」が約9割を占める。

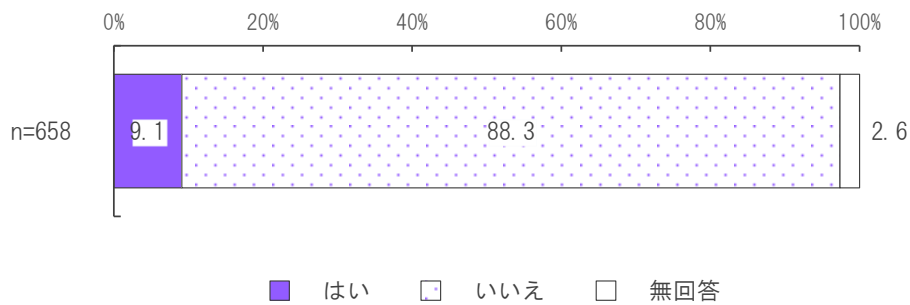
[分 析]

- ◎近所の人とのトラブルの有無は、「はい」が9.1%、「いいえ」が88.3%となっています。
- ◆国籍別では、《中国》・《フィリピン》・《タイ》において「はい」が1割を下回って少なくなっています。
- ◆在留資格別では、《日本人の配偶者(夫・妻)》・《技能実習》・《家族滞在》において「いいえ」が9割を超えて多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《1人(単身)》・《会社の人》において「はい」が1割を下回って少なく、《友達》において「いいえ」が77.3%と少なくなっています。

[単純集計表]

調査数	はい	いいえ	無回答
658	60	581	17
100.0	9.1	88.3	2.6

[グラフ]



⑬トラブルの内容

Q27で「はい」と答えた人のみ

Q27-1. どのようなトラブルがありましたか。(複数回答)

*トラブルの内容は、「外国人であることを理由に差別された」が4割以上を占め、最も多い。

[分析]

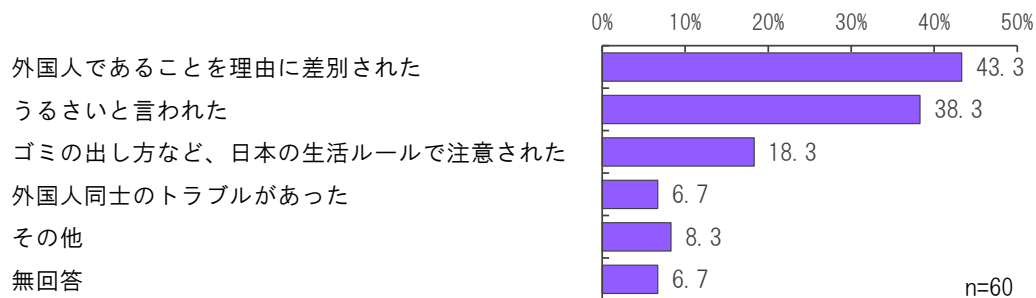
◎トラブルの内容は、「外国人であることを理由に差別された」が43.3%と最も多く、次いで「うるさいと言われた」が38.3%、「ゴミの出し方など、日本の生活ルールで注意された」が18.3%などとなっています。

◆性別では、《女性》において「外国人同士のトラブルがあった」が《男性》より12.5ポイント高くなっています。

[単純集計表]

調査数	うるさいと言われた	ゴミの出し方など、日本の生活ルールで注意された	外国人であることを理由に差別された	外国人同士のトラブルがあった	その他	無回答
60	23	11	26	4	5	4
100.0	38.3	18.3	43.3	6.7	8.3	6.7

[グラフ]



※「その他」の内容は「他の部屋がうるさい」、「悪口を言いふらされた」などがあります。

⑭生活に関わる情報の入手方法

Q28. 生活に関わる情報はどうやって入手しますか。(複数回答)

*生活に関わる情報の入手方法は、「インターネット」が53.8%と最も多く、「日本人の友達・知り合い」が続く。

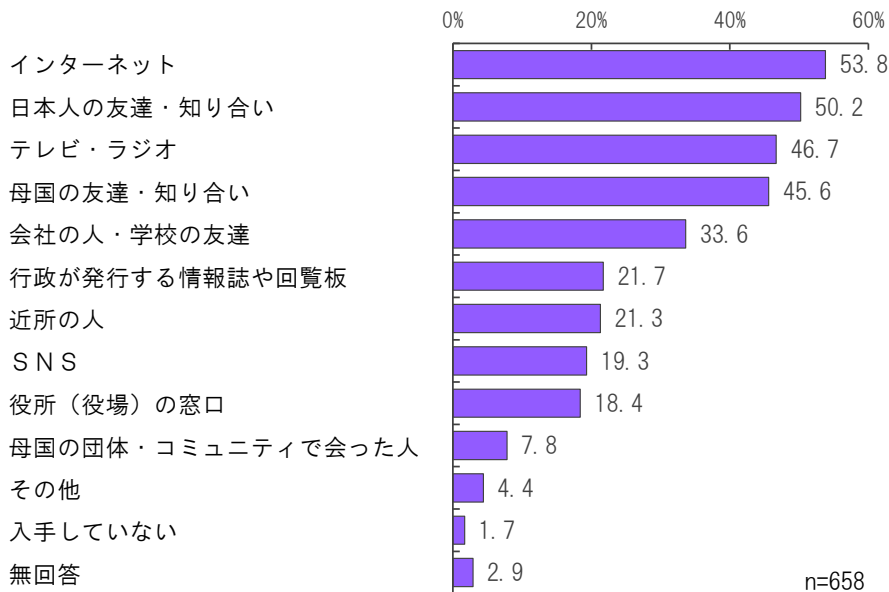
[分析]

- ◎生活に関わる情報の入手方法は、「インターネット」が53.8%と最も多く、次いで「日本人の友達・知り合い」が50.2%、「テレビ・ラジオ」が46.7%などとなっています。
- ◆年齢別では、若い年齢ほど「会社の人・学校の友達」、「インターネット」、「SNS」が多い傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《韓国》において「母国の友達・知り合い」が22.8%と少なく、《ペルー》において「SNS」が54.5%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「インターネット」が少なく、「近所の人」が多くなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	母国の友達・知り合い	で母国の団体・コミュニティ	日本人の友達・知り合い	近所の人	会社の人・学校の友達	役所（役場）の窓口	行政が発行する情報誌や回覧板	テレビ・ラジオ	インターネット	SNS	その他	入手していない	無回答
658	300	51	330	140	221	121	143	307	354	127	29	11	19
100.0	45.6	7.8	50.2	21.3	33.6	18.4	21.7	46.7	53.8	19.3	4.4	1.7	2.9

[グラフ]



※「その他」の内容は「家族」などがあります。

8. 行政（役所・役場）サービスについて

①行政サービスに関わる情報の入手方法

Q29. 役所（役場）や県庁などが行っている行政サービスに関わる情報をどうやって入手していますか。（複数回答）

*行政サービスに関わる情報の入手方法は、「行政（役所・役場）の窓口に行って直接聞く」が44.5%と最も多く、「友達・知り合いに聞く」が続く。

[分析]

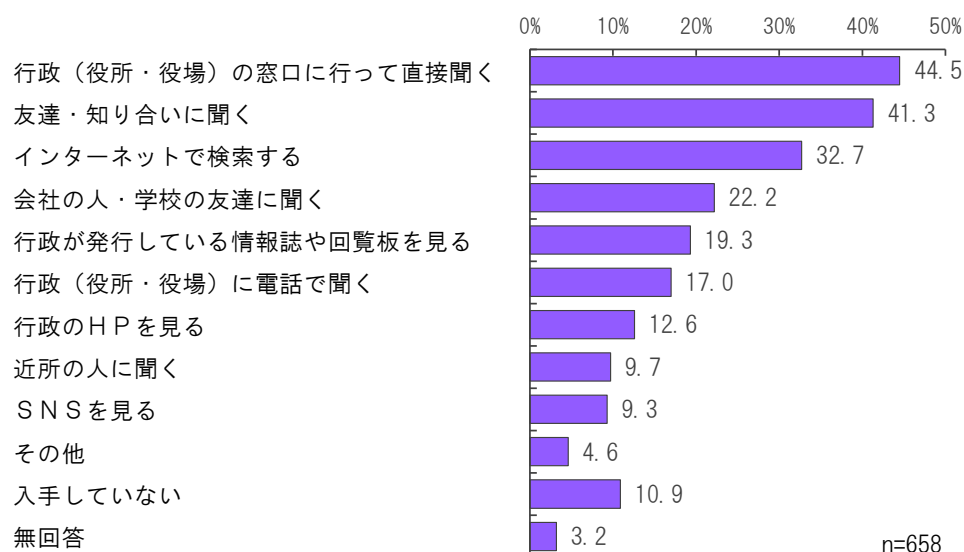
◎行政サービスに関わる情報の入手方法は、「行政（役所・役場）の窓口に行って直接聞く」が44.5%と最も多く、次いで「友達・知り合いに聞く」が41.3%、「インターネットで検索する」が32.7%などとなっています。

- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「インターネットで検索する」が多い傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ベトナム》において「インターネットで検索する」が66.0%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「友達・知り合いに聞く」が少なく、「行政が発行している情報誌や回覧板を見る」が多くなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	行政（役所・役場）の窓口	行政（役所・役場）に電話	友達・知り合いに聞く	近所の人に聞く	会社の人・学校の友達に聞く	行政が発行している情報誌	インターネットで検索する	行政のHPを見る	SNSを見る	その他	入手していない	無回答
658	293	112	272	64	146	127	215	83	61	30	72	21
100.0	44.5	17.0	41.3	9.7	22.2	19.3	32.7	12.6	9.3	4.6	10.9	3.2

[グラフ]



※「その他」の内容は「家族」、「自治体からの手紙」、「通訳」があります。

②行政の取り組みで、不便に感じていること、直してほしいこと

Q30. 行政の取り組みで、不便に感じていること、直してほしいことはありますか。

(複数回答)

*行政の取り組みで、不便に感じていること、直してほしいことは、「外国人向けに行っている行政サービスの情報が届かない」が4人に1人以上を占める。

[分析]

◎行政の取り組みで、不便に感じていること、直してほしいことは、「外国人向けに行っている行政サービスの情報が届かない」が26.9%で、4人に1人以上を占め、次いで「役所（役場）の窓口や電話、書類が多言語対応されていない」が19.9%などとなっています。

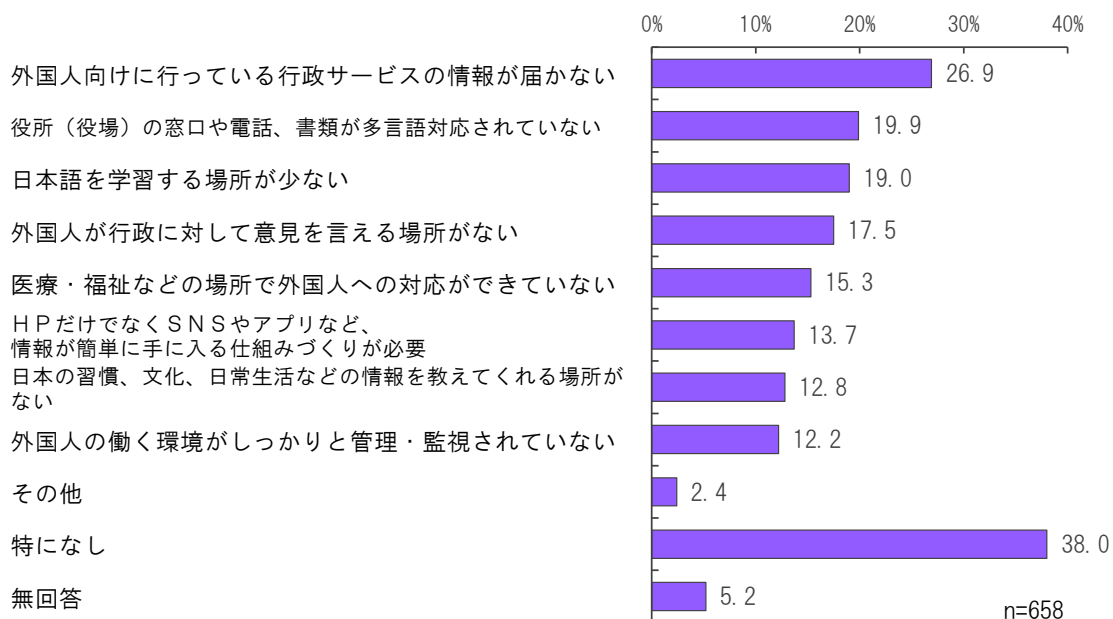
◆国籍別では、《ペルー》において「特になし」が9.1%と少なくなっています。

◆在留資格別では、《技能実習》において「特になし」が56.7%と多くなっています。また、《留学》において「外国人が行政に対して意見を言える場所がない」が30.4%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	外国人向けに行っている行政サービスの情報が届かない	役所（役場）の窓口や電話、書類が多言語対応されていない	日本語を学習する場所が少ない	外国人が行政に対して意見を言える場所がない	医療・福祉などの場所で外国人への対応ができていない	HPだけでなくSNSやアプリなど、情報が簡単に手に入る仕組みづくりが必要	日本の習慣、文化、日常生活などの情報を教えてくれる場所がない	外国人の働く環境がしっかりと管理・監視されていない	その他	特になし	無回答
658	84	177	125	101	80	131	90	115	16	250	34
100.0	12.8	26.9	19.0	15.3	12.2	19.9	13.7	17.5	2.4	38.0	5.2

[グラフ]



※「その他」の内容は「行政や取り組みについて知らない」、「態度が悪い」などがあります。

9. 山梨県について

①山梨県に最初に来た理由、選んだ理由（きっかけ）

Q31. 山梨県に最初に来た理由、選んだ理由（きっかけ）は何ですか。（複数回答）

＊山梨県に最初に来た理由、選んだ理由は、「家族・友達・知り合いが山梨県にいたから」が約半数を占め、最も多い。

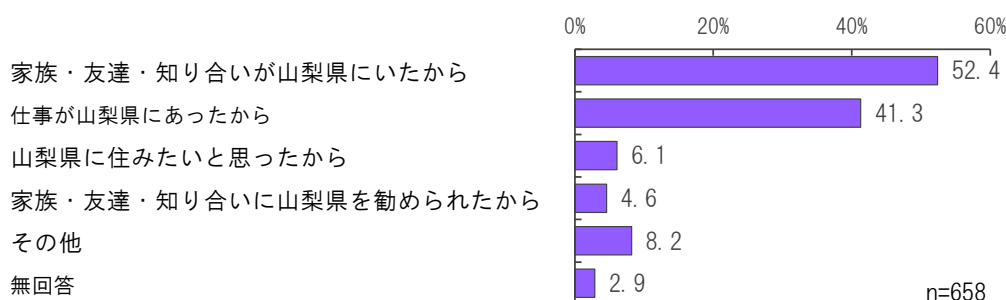
[分析]

- ◎山梨県に最初に来た理由、選んだ理由（きっかけ）は、「家族・友達・知り合いが山梨県にいたから」が52.4%と最も多く、次いで「仕事が山梨県にあったから」が41.3%、「その他」が8.2%などとなっています。
- ◆性別では、《男性》において「仕事が山梨県にあったから」が《女性》より19.6ポイント高く、《女性》において「家族・友達・知り合いが山梨県にいたから」が《男性》より17.5ポイント高くなっています。
- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「仕事が山梨県にあったから」が多い傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ベトナム》において「家族・友達・知り合いが山梨県にいたから」が26.4%と少なく、「仕事が山梨県にあったから」が67.9%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《日本人の配偶者（夫・妻）》・《家族滞在》において「家族・友達・知り合いが山梨県にいたから」が7割を超えて多く、《技術・人文知識・国際業務》・《技能実習》において「仕事が山梨県にあったから」が7割を超えて多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《友達》・《会社の人》において「家族・友達・知り合いが山梨県にいたから」が1割を下回って少なく、「仕事が山梨県にあったから」が8割を超えて多くなっています。

[単純集計表]

調査数	仕事が山梨県にあったから	家族・友達・知り合いが山梨県にいたから	山梨県に住みたいと思ったから	家族・友達・知り合いに山梨県を勧められたから	その他	無回答
658 100.0	272 41.3	345 52.4	40 6.1	30 4.6	54 8.2	19 2.9

[グラフ]



※「その他」の内容は「進学先が山梨県の学校だったから」、「家族の都合のため」、「生まれ育ったから」などがあります。

②今後の山梨県での居留意向

Q32. 今後も山梨県に住み続けたいと思いますか。(単数回答)

* 今後の山梨県での居留意向は、「はい」が約9割を占める。

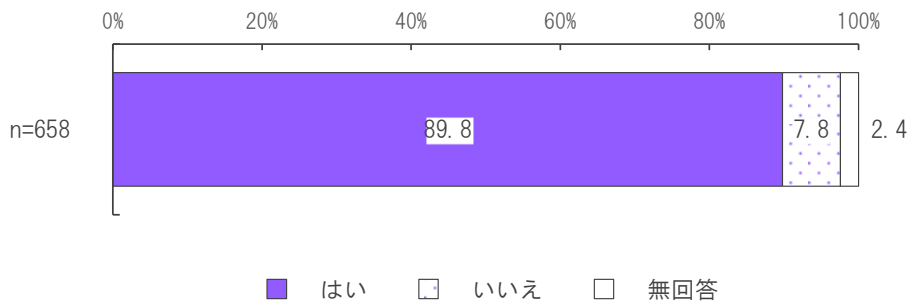
[分析]

- ◎ 今後の山梨県での居留意向は、「はい」が89.8%、「いいえ」が7.8%となっています。
- ◆ 国籍別では、《ベトナム》において「はい」が77.4%と少なくなっています。
- ◆ 在留資格別では、《留学》において「はい」が52.2%と少なくなっています。
- ◆ 一緒に住んでいる人別では、《1人(単身)》・《友達》において「はい」が8割を下回って少なくなっています。

[単純集計表]

調査数	はい	いいえ	無回答
658	591	51	16
100.0	89.8	7.8	2.4

[グラフ]



③住み続けたい理由

Q32で「はい」と答えた人のみ

Q32-1. 住み続けたい理由は何ですか。(複数回答)

＊住み続けたい理由は、「住み心地が良いから」が約半数を占め、最も多い。

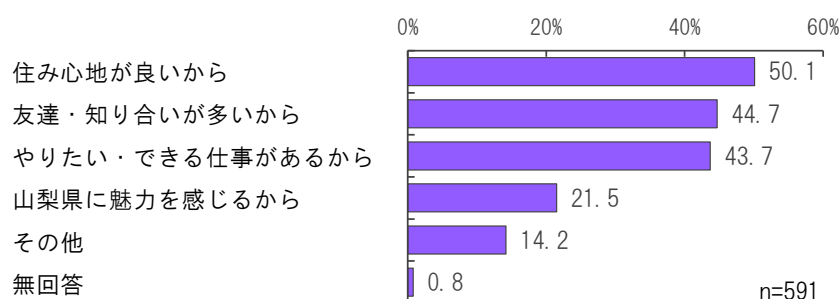
[分析]

- ◎住み続けたい理由は、「住み心地が良いから」が50.1%と最も多く、次いで「友達・知り合いが多いから」が44.7%、「やりたい・できる仕事があるから」が43.7%などとなっています。
- ◆性別では、《男性》において「やりたい・できる仕事があるから」が《女性》より16.4ポイント高く、《女性》において「友達・知り合いが多いから」が《男性》より10.4ポイント高くなっています。
- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「住み心地が良いから」が多い傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《ブラジル》において「住み心地が良いから」が61.4%と多く、《フィリピン》・《タイ》において「友達・知り合いが多いから」が半数を超えて多くなっています。また、《ベトナム》において「やりたい・できる仕事があるから」が73.2%と多く、《ペルー》において「山梨県に魅力を感じるから」が40.0%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《技術・人文知識・国際業務》・《技能実習》において「やりたい・できる仕事があるから」が6割を超えて多く、《技能実習》において「友達・知り合いが多いから」が17.4%と少なくなっています。また、《家族滞在》において「住み心地が良いから」が72.7%と多くなっています。
- ◆一緒に住んでいる人別では、《1人(单身)》において「友達・知り合いが多いから」が35.4%と少なく、《会社の人》において「やりたい・できる仕事があるから」が75.0%と多くなっています。
- ◆今後の日本での滞在期間別では、《4～5年》において「やりたい・できる仕事があるから」が63.6%と多く、《帰化したい》において「住み心地が良いから」が59.5%と多くなっています。

[単純集計表]

調査数	やりたい・できる仕事があるから	友達・知り合いが多いから	住み心地が良いから	山梨県に魅力を感じるから	その他	無回答
591	258	264	296	127	84	5
100.0	43.7	44.7	50.1	21.5	14.2	0.8

[グラフ]



※「その他」の内容は「家族がいるから」、「配偶者の故郷が山梨県だから」、「家族の都合のため」などがあります。

④住み続けたくない理由

Q32で「いいえ」と答えた人のみ

Q32-2. 住み続けたくない理由は何ですか。(複数回答)

＊住み続けたくない理由は、「東京などの都会の方が良いから」が29.4%と最も多く、「仕事がないから」、「帰国したいから・帰国するから」が続く。

[分析]

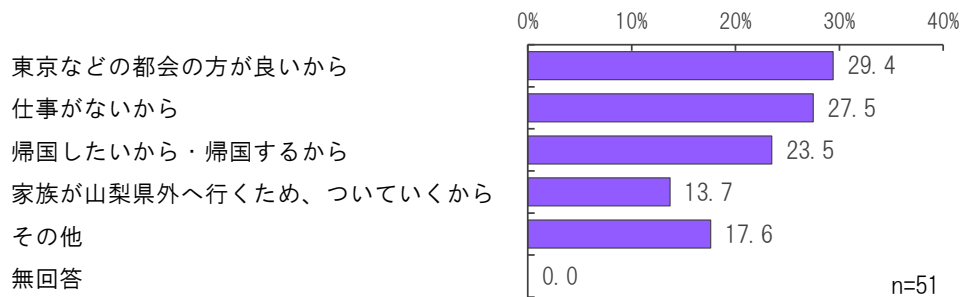
◎住み続けたくない理由は、「東京などの都会の方が良いから」が29.4%と最も多く、次いで「仕事がないから」が27.5%、「帰国したいから・帰国するから」が23.5%などとなっています。

◆性別では、《男性》において「仕事がないから」、「帰国したいから・帰国するから」が《女性》より多く、《女性》において「家族が山梨県外へ行くため、ついていくから」、「東京などの都会の方が良いから」が《男性》より多くなっています。

[単純集計表]

調査数	仕事がないから	か帰国したいから・帰国する	め家族が山梨県外へ行くため、ついていくから	か東京などの都会の方が良い	その他	無回答
51	14	12	7	15	9	0
100.0	27.5	23.5	13.7	29.4	17.6	0.0

[グラフ]



※「その他」の内容は「住んでいるところが不便だから」、「友達が少ない」などがあります。

⑤山梨県に住んで不便に思うこと、直してほしいこと

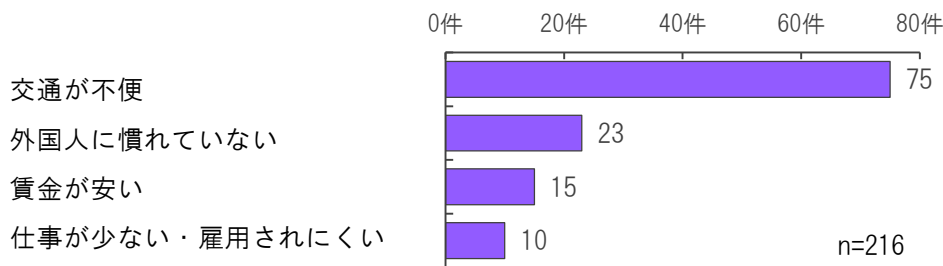
Q33. 山梨県に住んで不便に思うこと、直してほしいことはありますか。(自由意見)

*山梨県に住んで不便に思うこと、直してほしいことは、「交通が不便」が多い。

[分析]

◎山梨県に住んでいて不便に思うこと、直してほしいことを自由意見の形式で尋ねたところ、216 人からの回答があり、そのうち 75 人が「交通が不便」を挙げ、圧倒的に多くなっています。この他「外国人に慣れていない」、「賃金が安い」、「仕事が少ない・雇用されにくい」などの意見が多くみられます。

[グラフ（上位項目）]



[具体的な意見（代表的な意見を抜粋）]

- 仕方がないですが、空港まで遠いです。年に何回も成田空港と中部国際空港を利用しているが、かなり時間がかかります。
- バイクや車をもっていなければ、どこにも行けない気がする。バスは1時間に1本で、いつも行くところは、バスで直接行けない。
- 交通に問題があり、車でしか行けないところが多い。電車や自転車が行ける範囲は限られているから、バスの路線を増やしてほしい。
- 自然環境は良いですが、交通は不便過ぎる。できれば、電車やバスの便を増やしてほしい。
- ここにとっても住みたいです。しかし、もっと交通の便を改善し、特に車をもたない家庭のためにバスや電車の路線を増やしてほしいです。
- 山梨で生活をしていると、いまだに外部の人間だと感じる人が多いので、外部から来た人の心を開いて受け入れてくれればと思います。
- 個人的な理由かもしれませんが、お年寄りの方が舌打ちをしたり、言葉遣いが荒い方がいたり、外国人の私達を冷たい視線で見ている方がいます。
- まだまだ外国人に慣れていないので、じろじろ見られる。
- 2008年のリーマンショックからずっと時給が下がったまま。他のところと比べると、全然時給が違う。山梨県だけ上がらない。
- 企業が少なく、就職が難しい。特に多国籍企業がほとんどないので、外国語を使う人材に対するニーズもとても少ない。大手会社を山梨県まで招いてほしい。
- 子ども達が大学を卒業して山梨に戻りたくても、働くところがなく、県外で就職するため、一緒に住むことができなくて残念です。山梨にもっと大きな会社が沢山あったら良いと思います。
- 今仕事を探している。仕事がないのではなく、未だに日本人限定が多い。

10. 困っていることについて

①生活の中で特に困っていること

Q34. 生活の中で特に困っていることは何ですか。(複数回答：3つまで)

※生活の中で特に困っていることは、「日本語能力」が約3人に1人、次いで「お金」が約4人に1人。

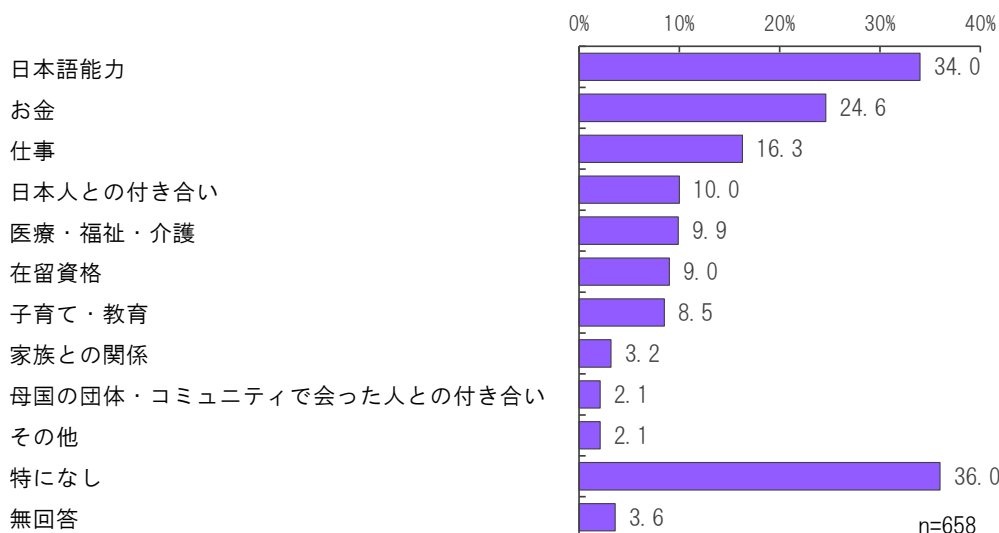
[分析]

- ◎生活の中で特に困っていることは、「日本語能力」が34.0%で約3人に1人、次いで「お金」が24.6%で約4人に1人などとなっています。
- ◆年齢別では、若い年齢層ほど「日本語能力」が多い傾向がみられます。
- ◆国籍別では、《韓国》において「特になし」が50.6%と多く、《ベトナム》において「日本語能力」が58.5%と多くなっています。
- ◆在留資格別では、《技能実習》・《家族滞在》において「日本語能力」が半数を超えて多くなっています。また、《家族滞在》において「特になし」が9.1%と少なく、「在留資格」が36.4%と多くなっています。
- ◆日本での滞在期間別では、期間が長くなるほど「日本語能力」が少なくなる傾向がみられます。

[単純集計表]

調査数	日本語能力	仕事	医療・福祉・介護	子育て・教育	お金	在留資格	家族との関係	日本人との付き合い	母国の団体・コミュニティで会った人との付き合い	その他	特になし	無回答
658	224	107	65	56	162	59	21	66	14	14	237	24
100.0	34.0	16.3	9.9	8.5	24.6	9.0	3.2	10.0	2.1	2.1	36.0	3.6

[グラフ]



※「その他」の内容は「交通機関」などがあります。

②困っていることについて、具体的に何に困っているか、解決するために行政に求めること

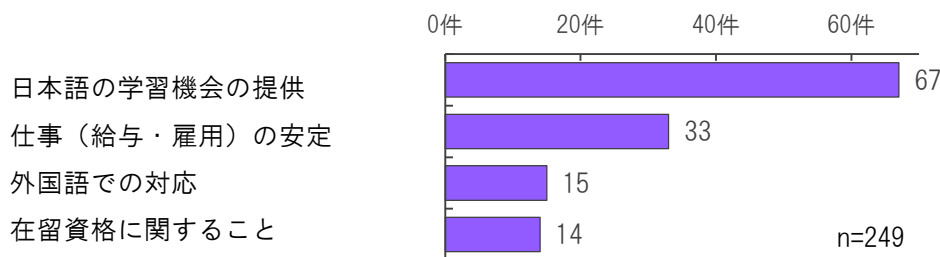
Q35. Q34 でチェックした特に困っていることについて、具体的に何に困っているか、解決するために行政（役所・役場）にどうしてほしいか書いてください。（自由意見）

*具体的に困っていることに対する行政への要望は、「日本語の学習機会の提供」が多い。

[分析]

◎ 具体的に困っていることに対する行政への要望を自由意見の形式で尋ねたところ、249 人からの回答があり、そのうち 67 人が「日本語の学習機会の提供」を挙げ、圧倒的に多くなっています。その他「仕事（給与・雇用）の安定」、「外国語での対応」、「在留資格に関すること」などの意見が多くみられます。

[グラフ（上位項目）]



[具体的な意見（代表的な意見を抜粋）]

- 日本語のオンライン語学教室がほしい。時間帯は融通が利き、レベルも選べるものだと良い。
- 日本語を勉強したい。スマホアプリで勉強できたら便利である。
- 日曜日の時間を利用して日本語を勉強したい。平日だと、朝 8 時半から夜 8 時半までは仕事があるので、とても忙しい。だから日曜日丸一日を使って日本語を勉強したいと思っている。
- 日本語を学べる場所が沢山できると良いです。また、タイ語のわかる日本語の先生がいると良いです。山梨県外国人の facebook を利用して、メンバー向けの様々なお知らせを通知してくれると良いです。
- 同じ職場で 17 年働いてきて社員の仕事もできるようになったのに、賃金がかかなり違うので、不公平さを感じています。
- やはり仕事のジャンルが少ないと思います。山梨県でできる仕事が少ないため、ほとんどの人が県外に行ってしまいます。
- アルバイトから正社員の契約になることがない。ボーナスもない。外国人の給料は絶対に上がらないので、自由も経済的安定も得られず、ストレスがたまる。
- 会社が日本語の勉強を支援してくれたらありがたいと思います。税金と消費税が上がっていますが、給料は変わりません。生活が厳しくなっています。僕は 2 世ですが、3 年ビザをもらっていません。1 年ごとの更新だと、結構お金が掛かるので厳しいです。
- ほとんど医療機関で、翻訳者やタブレットなどの翻訳手段がありません。文書のほとんどは翻訳が難しく、記入すべき文書にも翻訳がほとんどありません。
- 1 人で手続きなどをする時、うまくコミュニケーションが取れない。英語が話せるスタッフがほしい。
- 在留資格を申請する時、分からないことが沢山あった。しかし、自分の語学力が低いので、役所の担当者とうまくコミュニケーションが取れなかった。もし母国語が話せる担当がいれば、もしくは母国語の参考資料があれば、すごく助かる。

IV 調査票

山梨県在留外国人アンケート調査
ご協力をお願いします

- このアンケートは、山梨県に住む外国人がみなさんの生活をより良くするために使うものです。ぜひ協力してください。
- 答えた人が誰なのか、他の人に知られることはありません。
- アンケートは、山梨県に住んでいる18歳以上の外国人で、さらに山梨県に多く住んでいる国の人の中から2,000人を無作為(くじ引きのような方法)で選びました。回答していただいた方の中から抽選で20人に、3,000円のQUOカード(ギフトカード)をお送りします。

◇ アンケートを楽しく読むこと ◇

- ・回答は必ず、アンケートを受け取った自分のことについて書いてください。
- ・日本語のアンケートと母国語と書かれるアンケートをお送りしています。どちらかで回答してもらえれば、構いませんが、日本語で回答できる場合は、できるだけ日本語で書いてください。(全てひらがなでも良いです)
- ・当てはまる選択肢の左側にある □ にチェック (✓) をしてください。
- ・チェックの数は質問によって違うので、質問をよく読んで回答してください。
- ・書き終わったアンケートは、一層に入っていた封筒に入れて郵送してください。(お返はかかりません)
- ・アンケートの締め切りは **2019年10月30日(水曜日)** です。この日までにポストに入れてください。
- ・このアンケートについて聞きたいことがあれば、下記までご連絡ください。

山梨県 総合政策部 外国人材受入支援課 (担当者 笠井)
電話 055-223-1539 ・ FAX 055-223-1516



1. 基本情報について
Q1. 性別を教えてください。(チェックは1つ)

- 1 男性 2 女性

Q2. 年齢を教えてください。(チェックは1つ)

- 1 18~19歳 2 20~29歳 3 30~39歳
 4 40~49歳 5 50~59歳 6 60~69歳
 7 70歳以上

Q3. 国籍はどこですか。(チェックは1つ)

- 1 中国 2 ブラジル 3 タイ
 4 韓国 5 ベトナム 6 その他
 7 その他

Q4. 在留資格は何ですか。(チェックは1つ)

- 1 永住者 2 特別永住者
 3 日本人の配偶者(夫・妻) 4 家族者の配偶者(夫・妻)
 5 定住者 6 技能・人文知識・国際業務
 7 技能 8 その他専門的・技術的分野
 9 技能実習生 10 留学
 11 家族滞在 12 特定活動
 13 その他()

Q5. 住んでいる市町村はどこですか。(チェックは1つ)

- 1 甲府市 2 富士吉田市 3 諏訪市
 4 山梨市 5 大月市 6 早稲市
 7 南アルプス市 8 北杜市 9 中井市
 10 谷味市 11 上野原市 12 甲府市
 13 甲斐市 14 市川三郷町 15 早川町
 16 身延町 17 高部町 18 富士川町
 19 昭和町 20 湯沢町 21 西沢町
 22 忍野村 23 市川村 24 湯沢村
 25 富士河口湖町 26 小菅村 27 月夜山村

Q6. どのくらい日本に住んでいますか。(チェックは1つ)
※何回も兼白している人は合計の年数を書いてください。

1 すぐ帰国する 2 1年より短い 3 1～3年
 4 4～5年 5 6～9年 6 10～10年
 7 20年以上

Q7. 今後、どのくらい日本に住む予定ですか。(チェックは1つ)

1 すぐ帰国する 2 1年より短い 3 1～3年
 4 4～5年 5 6～9年 6 10年以上
 7 家住りたい 8 帰化したい 9 決めていない

Q8. 誰と一緒に住んでいますか。(チェックはいくつでも)

1 1人(単身) 2 配偶者(夫・妻) 3 子ども
 4 その他の家族 5 友達 6 保証人
 7 その他()

2. 日本語について

Q9. 日本語はどれくらいできますか。

① 聞くこと (チェックは1つ)

1 新しい日本語でも十分聞き取れる 2 日常会話は聞き取れる
 3 古い話や単語は聞き取れる 4 ほとんど聞き取れない

② 話すこと (チェックは1つ)

1 新しい日本語でも十分話せる 2 日常会話は話せる
 3 古い話や単語は話せる 4 ほとんど話せない

③ 読むこと (チェックは1つ)

1 新聞や雑誌を十分読める 2 簡単な漢字が読める
 3 ひらがなは読める 4 ほとんど読めない

④ 書くこと (チェックは1つ)

1 漢字を使った文章が書ける 2 ひらがなを使った文章が書ける
 3 ひらがなの単語が書ける 4 ほとんど書けない

Q10. 現在、日本語を勉強していますか。(チェックは1つ)

1 している
 2 していない

Q10で「1」している」と答えた人に質問します。
 Q10-1. どのように勉強していますか。(チェックはいくつでも)

1 日本語学校
 2 市町村の日本語教室
 3 ボランティア団体の日本語教室
 4 会社
 5 日本人の家族・友達・知り合い
 6 日本語ができる外国人の家族・友達・知り合い
 7 テレビ、ラジオ、通信教育
 8 その他()

Q10で「2」していない」と答えた人に質問します。
 Q10-2. していない理由は何か。(チェックはいくつでも)

1 日本語能力があり、勉強する必要がないから
 2 日本語を学べる場所・時間を知らないから
 3 自分の目的やレベルに合った教室や学校がないから
 4 教室や学校が遠くて通えないから
 5 教室の時間や曜日があわないから
 6 勉強する時間がないから
 7 勉強するお金がないから
 8 日本語が話せなくても困らないから
 9 その他()

日本語教室・日本語学校に行っていない人に質問します。
日本語を十分に読み書きできて、日本語教室・日本語学校に通う必要がない人は、
Q11で「2 いいえ」にチェックをしてください。

Q11. 日本語教室・日本語学校に行きたいですか。(チェックは1つ)

- 1 はい 2 いいえ

Q11で「1 はい」と答えた人に質問します。

Q11-1. どのような教室・学校に行きたいですか。(チェックはいくつでも)

- 1 日本語を基礎から学べる教室
- 2 日常で使える日本語を学べる教室
- 3 日本語検定のための勉強をする教室
- 4 仕事に使える言葉やビジネスマナーを学べる教室
- 5 日本語だけでなく、日本の中学校・高校で勉強することを学べる教室
- 6 日本の文化を学べる教室
- 7 その他 ()

Q11-2. いくつか教室・学校があると良いですか。(チェックはいくつでも)

- 1 休みの日に利用できる教室
- 2 平日仕事の後に利用できる教室
- 3 平日の昼間に利用できる教室
- 4 オンラインコースなど、自宅で利用できる教室
- 5 その他 ()

Q11-3. どこに教室・学校があれば行けますか。(チェックはいくつでも)

- 1 歩き・自転車で通える場所
- 2 公共交通機関(電車やバス)で通える場所
- 3 車やバイクで通える場所
- 4 自らが働いている会社
- 5 その他 ()

Q11-4. 教室・学校に通うためにお金がかかるとしても、通いたいと思いませんか。(チェックは1つ)

- 1 はい 2 いいえ

4

3. 仕事について

Q12. 仕事をしていますか。(チェックは1つ)

- 1 はい 2 いいえ

Q12で「1 はい」と答えた人に質問します。

Q12-1. どんな雇われ方をしていますか。(チェックは1つ)

- 1 正社員
- 2 非正規社員(派遣・契約社員・パート・アルバイトなど)
- 3 自営業
- 4 その他 ()

Q12-2. 今の仕事はどうかやってみて見ましたが。(チェックは1つ)

- 1 家族や友達・知り合いに紹介してもらった
- 2 パワーワードで探した
- 3 新聞や求人情報誌、インターネットで探した
- 4 派遣会社に探した
- 5 技能実習制度に応募した
- 6 毎日探した
- 7 その他 ()

Q12-3. 通勤方法は何かですか。(チェックは主なもの1つ)

- 1 歩き
- 2 自転車
- 3 車やバイク
- 4 公共交通機関(電車やバス)
- 5 会社の送迎バス
- 6 その他 ()

5

Q12で「1 はい」と答えた人に質問します。

Q12-4. 働いていて困っていることはありませんか。(「チェックはいくつでも」)

- 1 日本語がうまく話せない
- 2 コミュニケーションがうまくとれない
- 3 仕事の理解が難しい
- 4 日本のルール、マナーがわからない。(具体的に)
- 5 資金が足りない
- 6 働く時間が長い、休みがとれない
- 7 交通費など、固定した立場になれない
- 8 自分がやりたい仕事ができない
- 9 外国人であることを理由に差別される。(具体的に)
- 10 会社の中に仕事の悩みを相談できる人がいない
- 11 その他 ()
- 12 特になし

Q13. 仕事を決める時に大事にすることは何ですか。(「チェックは3つまで」)

- 1 資金・貸付
- 2 仕事の内容
- 3 働く時間
- 4 働く場所・通勤時間
- 5 雇用形態 (正社員・アルバイトなど)
- 6 福利厚生
- 7 企業イメージ・知名度
- 8 その他 ()
- 9 特になし

Q14. 仕事を決める時に困ったこと、困っていることはありませんか。(「チェックはいくつでも」)

- 1 仕事の探し方がわからない
- 2 自分に合う仕事が見つからない
- 3 雇い手の書き方など、就「職」のルールがわからない
- 4 外国人であることを理由に就「職」を断られる
- 5 その他 ()
- 6 特になし
- 7 日本で働いたことがない・日本で働くつもりはない

4. 医療について

Q15. 病院を受診する時に困っていることはありませんか。(「チェックはいくつでも」)

- 1 どの病院に行けばいいのかわからない
- 2 病名や症状について、日本語でうまく伝えられない
- 3 医師や看護士の説明がわからない
- 4 薬や治療方法が原因と違っていて戸惑う
- 5 医療にかかるお金がどれくらいかわからない
- 6 病院に入っていないので、医療にかかるとお金の負担が高い
- 7 外国人であることを理由に受診を断られることがある
- 8 その他 ()
- 9 特になし

Q16. 一人で病院に行くことができますか。(「チェックは1つ」)

- 1 はい
- 2 いいえ

Q16で「2 いいえ」と答えた人に質問します。

Q16-1. 誰と行きますか。(「チェックはいくつでも」)

- 1 家族(夫・妻)
- 2 子ども
- 3 その他の家族
- 4 友達・知り合い
- 5 会社の人
- 6 その他 ()

Q17. 外国人が病院に一人で行けるようになるためには、どのようなことが必要だと感じますか。(絶対になければならぬと思うもの1つにチェック)

- 1 病院に外国語を話せる人がいること
- 2 病院に通訳を認める人がいること
- 3 病院に翻訳機能があるタブレット端末があること
- 4 母国語の通訳家や病院の説明書が用意されること
- 5 医師や看護士などにやさしい日本語で話してもらうこと
- 6 その他 ()
- 7 特になし

5. 学校に入るまでの子育てについて

Q18. 一緒に住んでいる0～6歳（2013年4月2日以降生まれ）の子どものはいいますか。（チエックは1つ・子どもの人数と1学年上の子どもの年齢を記入）

- 1 いる → 1 1人・1学年上の子どもの年齢 1歳
- 2 いない

Q19で「1 いる」と答えた人に質問します。

※Q18-1～Q18-3は、2人以上子どもがいる場合、1学年上の子どもについて答えてください。

Q18-1. 子どもは何語を話しますか。（チエックは主なもの1つ）

- 1 日本語 2 あなたの母国語
- 3 日本語とあなたの母国語両方 4 その他の言語（具体的に：）

Q18-2. 子どもをどこかへ預けていますか。（チエックは1つ）

- 1 日本人の子どもの多い保育所
- 2 外国人の子どもの多くを預けている保育所
- 3 幼稚園
- 4 会社の託児所
- 5 家族・友達・知り合い
- 6 その他（ ）
- 7 預けていない

Q18-3. 子育てで困ったこと、困っていることはありませんか。（チエックはいくつでも）

- 1 年齢や出費の下置きや回収のこと（予防接種や健康診断など）がわかりにくい
- 2 保育所などの子どもを預ける場所や預ける方法がわからない、学ぶ機会がない
- 3 希望している園児へ子どもを預けることができない
- 4 子育てにかかるお金が高い
- 5 親同士の話が少なく、日本になじめない
- 6 子ども同士のトラブルや悩みがある
- 7 子育て中の悩みや問題を相談できる場所がわからない
- 8 その他（ ）
- 9 特になし

6. 学校の教育について

Q19. 一緒に住んでいる6～15歳（2004年4月2日～2013年4月1日生まれ）の子どものはいいますか。（チエックは1つ・子どもの人数と1学年上の子どもの年齢を記入）

- 1 いる → 1 1人・1学年上の子どもの年齢 1歳
- 2 いない

Q19で「1 いる」と答えた人に質問します。

※Q19-1～Q19-3は、2人以上子どもがいる場合、1学年上の子どもについて答えてください。

Q19-1. 子どもはどのような学校に行っていますか。（チエックは1つ）

- 1 日本の公立の小中学校 2 日本の私立の小中学校
- 3 外国人学校（学校名：）
- 4 通っていない（理由：）

Q19-2. 学校や教育で困ったこと、困っていることはありませんか。（チエックはいくつでも）

- 1 日本の学校の仕組みやルールがわからない、知る機会がない
- 2 日本の学校の勉強が難しい 3 教育にかかるお金が高い
- 4 親同士の交流が少なく、日本になじめない
- 5 子ども同士のトラブルや悩みがある
- 6 その他（ ）
- 7 特になし

Q19-3. 日本の学校にお願いしたいこと、やってほしいことはありますか。（チエックは3つまで）

- 1 日本の学校のルールやイベントについて詳しく教えてほしい
- 2 日本での通学や進学について詳しく教えてほしい
- 3 大切な通学は母国語がやさしい日本語にするなど、わかりやすくしてほしい
- 4 外国語ができる人に学校についてほしい
- 5 日本語を勉強する時間をもっと増やしてほしい
- 6 ついていけない授業をもっと学べる時間を作ってほしい
- 7 先輩や生徒に日本での文化をもっと理解してほしい
- 8 子どもの悩みや困っていることを相談できる機会や場所を増やしてほしい
- 9 その他（ ）
- 10 特になし

7. 暮らしについて

Q20. 現在、どのような家に住んでいますか。(チャエックは1つ)

- 1 自分で買った家 (戸建・マンション)
- 2 公営の賃貸住宅 (県・市営住宅など)
- 3 民間の賃貸住宅
- 4 社員寮・社宅・学生寮
- 5 その他 ()

Q21. 家を探す時に困ったことはありませんか。(チャエックはいくつでも)

- 1 誰に相談して良いかわからなかった
- 2 日本語がうまくできず、借り方・買い方がわからなかった
- 3 外国人であることを理由に断られた
- 4 公営の賃貸住宅に入れたかった (理由:)
- 5 保証人がいなかった
- 6 家賃が高かった
- 7 家を買ってお金を借りられなかった
- 8 その他 ()
- 9 特になし

Q22. 自分が利用したいときに利用できる車またはバイクを持っていませんか。(チャエックは1つ)

- 1 はい
- 2 いいえ

Q22で「2 いいえ」と答えた人に質問します。

Q22-1. 遠くへ移動する時はどうしていますか。(チャエックは1番多く利用するもの1つ)

- 1 家族が運転する車で移動する
- 2 友達・知り合いの車に乗せてもらう
- 3 公共交通機関 (電車やバス) を利用する
- 4 タクシー・自転車や徒歩で移動できる範囲内で完結している
- 5 その他 ()

Q23. 住んでいる地域に、母国の人が集まる団体やコミュニティはありますか。(チャエックは1つ)

- 1 ある
- 2 ない
- 3 わからない

Q23で「1 ある」と答えた人に質問します。

Q23-1. その団体やコミュニティに参加していますか。(チャエックは1つ)

- 1 参加している
- 2 参加していない

Q24. 日本の団体やコミュニティ (自治会・ボランティア団体など) に参加していますか。(チャエックは1つ)

- 1 参加している (団体名:)
- 2 参加していない

Q25. 地域活動 (お祭り、ボランティア活動、趣味のイベント、スポーツ大会、自治会活動など) に参加していますか。(チャエックは1つ)

- 1 はい
- 2 参加しなければいけないものだけ、参加している
- 3 いいえ

Q25で「3 いいえ」と答えた人に質問します。

Q25-1. 今後、地域活動に参加したいですか。(チャエックは1つ)

- 1 はい
- 2 いいえ

Q25-1で「1 はい」と答えた人に質問します。

Q25-1-1. 参加したい理由は何ですか。(チャエックはいくつでも)

- 1 地域の人と交流したいから
- 2 日本の文化や習慣を知りたいから
- 3 母国の文化を紹介したいから
- 4 日本での生活を楽しまないから
- 5 地域や地域の人の役に立ちたいから
- 6 その他 ()

Q26. 用ったことがあった時に、誰に相談しますか。(チェックはいくつでも)

- 1 母国の友達・知り合い
- 2 母国の団体・コミュニティで会った人
- 3 日本人の友達・知り合い
- 4 近所の日本人
- 5 会社の人・学校の友達
- 6 子どもの友達・親
- 7 習い事や趣味で会った人
- 8 オンラインの人
- 9 宗教施設
- 10 役所(役場)などの公的施設
- 11 その他()
- 12 相談できる人がいない

Q27. 昔も合わせて、近所の人とトラブルになったことはありませんか。(チェックは1つ)

- 1 はい
- 2 いいえ

Q27で「1 はい」と答えた人に質問します。

▶ Q27-1. どんなトラブルがありましたか。(チェックはいくつでも)

- 1 うるさいと言われた
- 2 ゴミの出し方など、日本の生活ルールで注意された
- 3 外国人であることを理由に差別された(具体的に:)
- 4 外国人同士のトラブルがあった(具体的に:)
- 5 その他()

Q28. 生活に関わる情報はどのようにやって入手しますか。(チェックはいくつでも)

- 1 母国の友達・知り合い
- 2 母国の団体・コミュニティで会った人
- 3 日本人の友達・知り合い
- 4 近所の人
- 5 会社の人・学校の友達
- 6 役所(役場)の窓口
- 7 行政が発行する情報誌や同僚誌
- 8 テレビ・ラジオ
- 9 インターネット
- 10 SNS
- 11 その他()
- 12 入手していない

12

8. 行政(役所・役場)サービスについて

Q29. 役所(役場)や原庁などが行っている行政サービスに関する情報をどうやって入手していますか。(チェックはいくつでも)

- 1 行政(役所・役場)の窓口に行って直接聞く
- 2 行政(役所・役場)に電話で聞く
- 3 友達・知り合いに聞く
- 4 近所の人に聞く
- 5 会社の人・学校の友達に聞く
- 6 行政が発行している情報誌や同僚誌を見る
- 7 インターネットで検索する
- 8 行政のHPを見る
- 9 SNSを見る
- 10 その他()
- 11 入手していない

Q30. 行政の取り組みで、不便に感じていること、直してほしいことはありますか。(チェックはいくつでも)

- 1 日本の習慣、文化、日本語などの言葉を教えてくれる場所がない
- 2 外国人向けに行っている行政サービスの情報が届かない
- 3 日本語を学習する場所が少ない
- 4 医療・福祉などの場面で外国人への対応ができていない
- 5 外国人の働く環境がしつかりと管理・監視されていない
- 6 役所(役場)の窓口や電話、書類が多言語対応されていない
- 7 HPだけでなくSNSやアプリなど、情報が簡単に手に入る仕組みづくりが必要
- 8 外国人が行政に対して意見を言える場所がない
- 9 その他()
- 10 無し

13

Q33. 山梨県に住んで不便に思うこと、置してほしいことはありませんか、ある場合は、具体的に書いてください。

10. 困っていることについて

Q34. 生活の中で特に困っていることは何ですか。(チェックは3つまで)

- 1 日本語能力
- 2 仕事
- 3 医療・福祉・介護
- 4 子育て・教育
- 5 お金
- 6 在留資格
- 7 家族との関係
- 8 日本人との付き合い
- 9 当地の気候・コミュニティで合った人との付き合い
- 10 その他 ()
- 11 特になし

Q35. Q34 でチェックした特に関っていることについて、具体的に何に困っているか、解決するために行動(役所・役場)にどうしてほしいか書いてください。
※今までの質問の内容と重なっても良いです。

これでアンケートは終わりです。
一箱に入っていた封筒に入れて、2019年10月30日(水曜日)までにポストに入れてください。ご協力ありがとうございます。

◇ アンケート回答者へのお礼について ◇

アンケートに回答していただいた方の中から抽選で20人に、3,000円のGUOカード(ギフトカード)をお送りします。抽選に参加する場合には、ご住所とお名前を書いてください。(ご記入いただいた内容は、お礼の用意のためだけに使用します。)また、当選者の発表は、GUOカードの発送をもってかえさせていただきます。

ご住所
お名前

9. 山梨県について

Q31. 山梨県に最初に来た理由、選んだ理由(きっかけ)は何ですか。(チェックはいくつでも)

- 1 仕事は山梨県にあったから
- 2 家族・友達・知り合いが山梨県にいたから
- 3 山梨県に住みたいと思ったから(理由:)
- 4 家族・友達・知り合いに山梨県を勧められたから(理由:)
- 5 その他 ()

Q32. 今後も山梨県に住み続けたいと望みますか。(チェックは1つ)

- 1 はい
- 2 いいえ

Q32で「1 はい」と答えた人に質問します。

Q32-1. 住み続けたい理由は何か。(チェックはいくつでも)

- 1 やりた...できる仕事があるから
- 2 英語・知り合いが多いから
- 3 在り心細いから(具体的に:)
- 4 山梨県に魅力を感じるから(具体的に:)
- 5 その他 ()

Q32で「2 いいえ」と答えた人に質問します。

Q32-2. 住み続けたくない理由は何か。(チェックはいくつでも)

- 1 仕事がないから
- 2 帰りたいから・帰国するから
- 3 家族が山梨県外へ行くため、ついていくから
- 4 東京などの都会の方が良いから(具体的に:)
- 5 その他 ()

**山梨県在留外国人アンケート調査
調査結果報告書**

山梨県 総合政策部 外国人材受入支援課
〒400-8501 甲府市丸の内一丁目6-1
TEL : 055-223-1539 FAX : 055-223-1776